

独立行政法人国立青少年教育振興機構

 国立夜須高原青少年自然の家

利用の手引き

(令和7年度 8月 改訂版)

<CONTENTS>

1	はじめに	P. 2
2	国立夜須高原青少年自然の家とは	P. 4
3	ご利用にあたって	P. 14
4	お申込みから入所(到着)まで	P. 16
5	入所(到着)から退所(出発)まで	P. 18
6	利用に際しての注意事項	P. 20
7	ご利用にかかる経費	P. 31
8	主な活動プログラム一覧	P. 38
9	共通貸出物品一覧	P. 41
10	医療機関等所在地	P. 42
11	キャンプ場利用について	P. 43
12	よくあるご質問	P. 44
13	各種提出書類	P. 45

※ 運用や料金等の変更が随時行われますので
ご利用毎に改めてご確認ください。



令和7年度（2025年度）8月改訂の主な変更点

3 ご利用にあたって

- ・① 利用条件について変更しました【P. 14】
- ・② 禁止事項について変更しました【P. 14】
- ・④ お申込み可能な時期について変更しました【P. 14】

7 ご利用にかかる経費について

- ・⑤ 教材の種類について変更しました【P. 35】
- ・⑦ 10月以降の食数変更・キャンセルにかかるキャンセルポリシーを追記しました【P. 36】

13 提出資料等

- ・「活動日程表」の禁止事項に関する文言を変更しました【P. 46】
- ・「施設使用料金に係る一部免除申請書」を掲載しました【P. 51】
- ・「野外炊飯実施計画書」を掲載しました【P. 52】

令和7年度（2025年度）4月改訂の主な変更点

2 当施設の概要

- ・所内の消火器設置場所を追記しました【P. 7、9、11～13】

3 ご利用にあたって

- ・④ お申込み可能な時期について変更しました【P. 14】
- ・⑥ 次年度以降の先行受付（予約抽選会）について追記しました【P. 15】

6 利用に際しての注意事項

- ・① 提出書類について、提出期限が変更となりました【P. 20、45】
- ・⑦ レストランの利用について、朝食の基本営業時間が変更となりました【P.22】
- ・⑨ 売店の利用について、営業時間が変更となりました【P. 23】
- ・⑩ つどいについて、朝のつどいの実施時間が変更となりました【P. 24】
- ・⑬ クリーンタイムについて追記しました【P. 26】
- ・⑯ 駐車場について追記しました【P. 30】

7 ご利用にかかる経費について

- ・③ 研修施設使用料（日帰り利用）について追記しました【P. 31】
- ・⑤ 食事・教材料金について変更しました（種類・金額等）【P. 33～35】
- ・⑦ 食数変更・キャンセル期限等について変更しました【P. 36】
- ・⑧ キャンセルポリシーについて変更しました【P. 36、37】

8 主な活動プログラム一覧

- ・上記項目を追記しました【P. 38～41】

9 共通貸出物品一覧 ※持込み可

- ・上記項目を追記しました【P. 41】

11 キャンプ場利用について

- ・上記項目を追記しました【P. 43】

12 よくあるご質問について

- ・上記項目を追記しました【P. 44】

13 提出資料等

- ・提出資料を変更しました【P. 45～52】

1 はじめに

1. 国立青少年教育振興機構とは

独立行政法人国立青少年教育振興機構（平成 18 年 4 月発足）は文部科学省所管の組織で、我が国における「青少年教育の振興」及び「健全な青少年の育成」を目指し、海・山・川の自然あふれる 27 の地方施設（国立青少年交流の家・青少年自然の家）と都市型の青少年教育施設である国立オリンピック記念青少年総合センターを有し、自然体験活動や集団宿泊活動をはじめ、科学・文化芸術・国際交流といった多様な体験活動の機会と場を長年にわたり提供しています。

2. 青少年教育振興機構の M V V（ミッション・ビジョン・バリュー）

私たちの使命 — Mission

青少年教育の振興、健全な青少年の育成

私たちが目指すもの — Vision

青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会を実現する

私たちの価値観、行動指針 — Value

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. Curiosity | 私たちは、何事にも好奇心を持ち、 |
| 2. Change | 枠にとらわれずに変化し、 |
| 3. Challenge | 失敗を恐れずにチャレンジします。 |
| 4. Care | 私たちは、すべての人たちを思いやり、 |
| 5. Communication | 多様性を重んじ、対話と共感を大切にします。 |
| 6. Collaboration | 私たちは、多様な人々や組織と協働し、 |
| 7. Creativity | 青少年のさらなる体験の場を創造していきます。 |

私たちの公約 — Commitment

私たちはミッション・ビジョンを達成するために、28 施設が一つの船に乗って、7Cs を羅針盤に七つの海（7Seas）を渡っていきます。



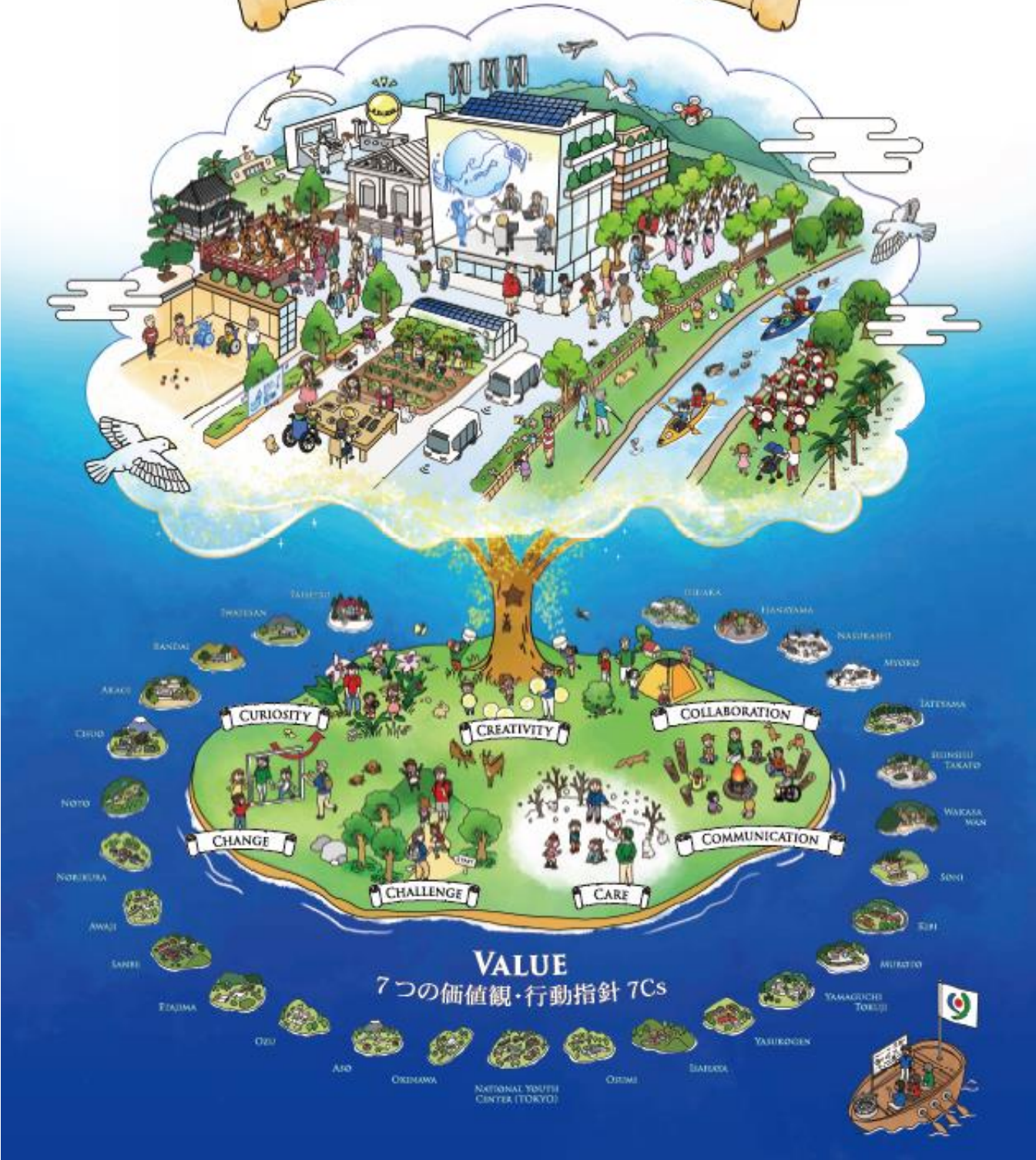
<青少年機構ホームページ>

A yellow banner with a torn edge and a blue ribbon at the bottom. The word "VISION" is written in bold black letters at the top. Below it, the text "青少年一人ひとりが幸福を追求できる
持続可能な社会を実現する" is written in black.

VISION
青少年一人ひとりが幸福を追求できる
持続可能な社会を実現する

A yellow banner with a torn edge and a blue ribbon at the bottom. The word "VISION" is written in bold black letters at the top. Below it, the text "青少年一人ひとりが幸福を追求できる
持続可能な社会を実現する" is written in black.

VISION
青少年一人ひとりが幸福を追求できる
持続可能な社会を実現する



1. 当施設の特徴・取り組み

当施設は、人と自然の関わり合いの中で育まれてきた「里地里山の自然と文化」が息づく場所に位置しています。

そこには、針葉樹の造林地、かつて燃料や肥料を産出した雑木林、生活道具を産み出した竹林や草原、食料生産の場である田畑、それらを支える小川やため池などがあります。また、人間の営みにより長い年月にわたって維持・形成された二次的自然環境が存在し、多様で貴重な生物が生息しています。

このような人と自然が共生する中で育まれた生活の智慧（ちえ）は伝統文化を育み、地域の祭事と共に、「里地里山」文化として受け継がれてきました。

一方、昨今の農山村地域の少子高齢化によって、耕作放棄地の増加、文化継承の危機、森林の荒廃、竹害の拡大など、里地里山ならではの問題も発生しています。

里地里山の「美」「醜」の両面を併せ持つ地の特徴を活かし、『里地里山』の自然と文化に根ざした青少年教育施設」として体験の場や機会を提供しています。

（１）ESD・SDGsの取り組み



“持続可能な社会”を目指して、その人材づくりのための教育（ESD）や世界共通の目標（SDGs）への取り組みを推進しています。

令和2年10月、当施設は「地域 ESD 活動推進拠点」に登録されました。

（２）「早寝早起き朝ごはん」国民運動の普及啓発



家庭における食事・睡眠などの乱れを、各家庭や子供の問題として見過ごすことなく、社会全体の問題としてとらえ、子供たちの基本的な生活習慣を確立させ、生活リズムの向上を図るための取組を推進しています。

（３）民間企業等との連携



民間企業等の皆様と連携することで教育事業等を質的・量的に拡充し、更なる青少年教育の振興に貢献できるよう様々な試行に取組んでいます。

<マスコットキャラクター>

創立20周年を記念して当施設のマスコットキャラクター「きずレンジャー」が誕生しました。

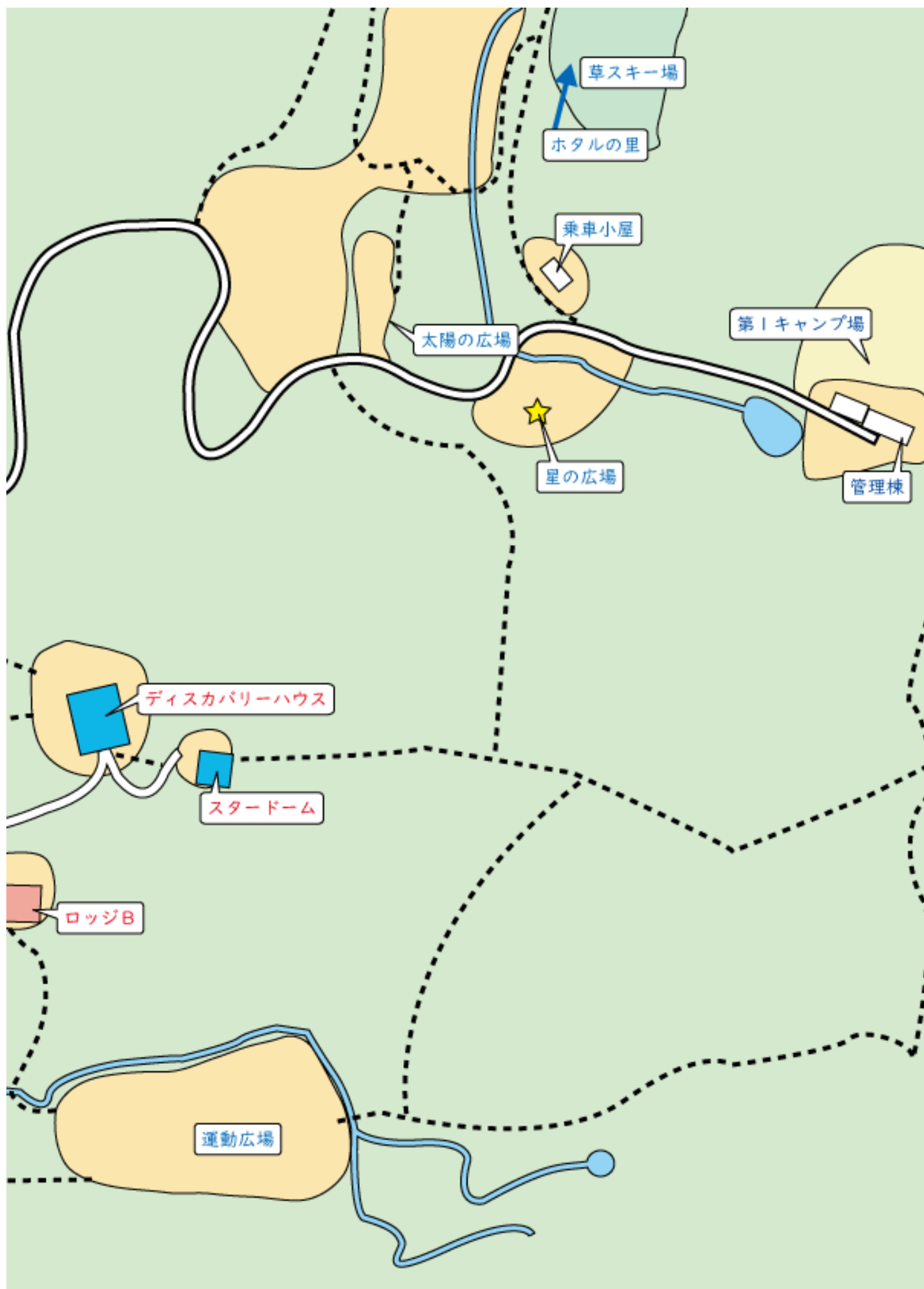
当時中学2年生の女子生徒がデザインしたこのキャラクターは、夜須高原の特産品「木酢（きず）」を題材に作成されました。

「木酢」は柑橘類で「筑前姫酢」とも言われています。かぼすより皮が薄く、酸味がまろやかで果汁がたっぷりなのが特徴で、旬は10月～12月です。



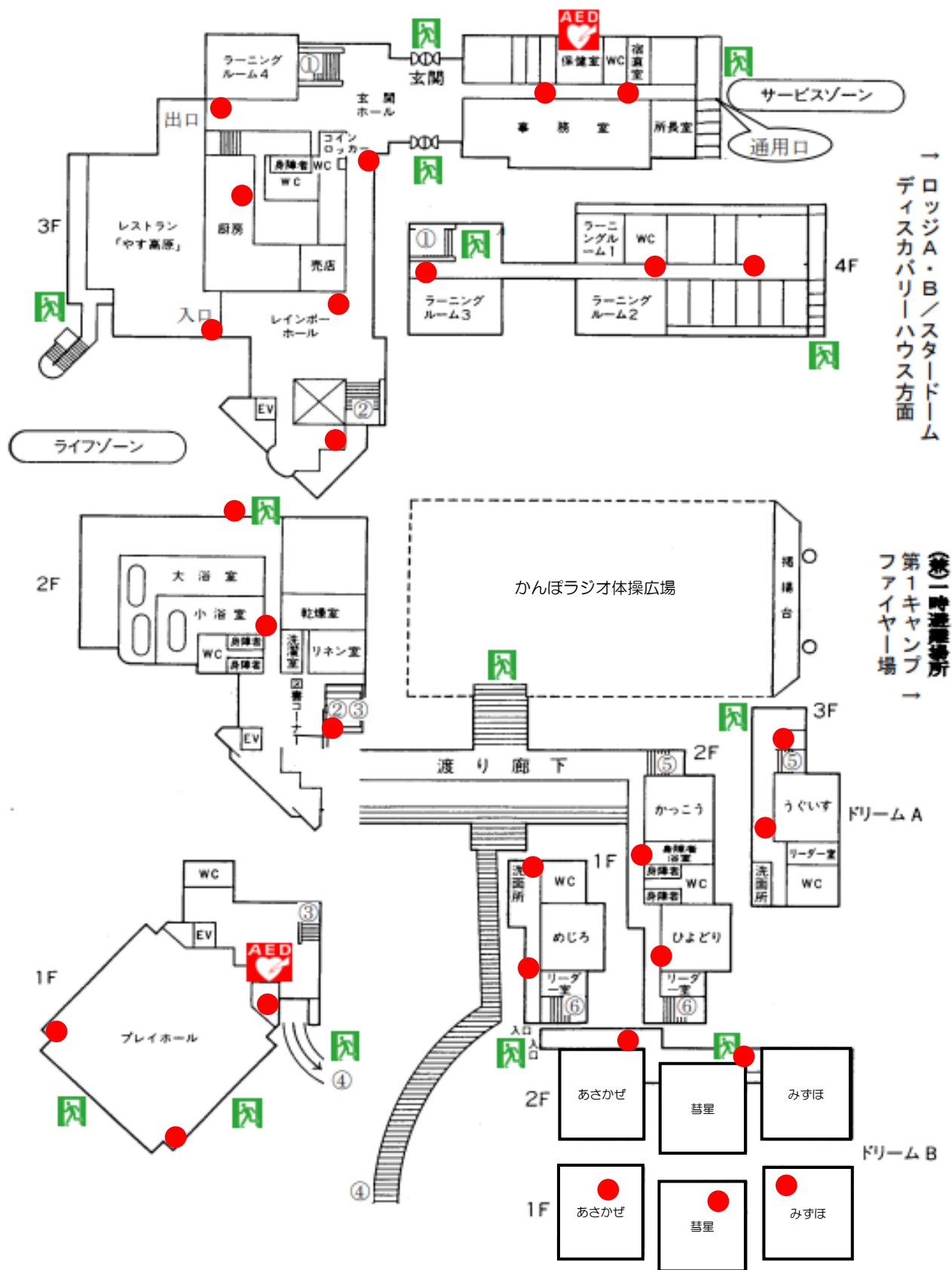
2. 当施設の概要





館内案内図

●: 消火器



※ 各研修室にはスクリーンを設置しており、プロジェクター（事務室より貸出）による映写が可能です。また、マイクやホワイトボードマーカー等を利用される場合は、事務室より貸出しいたしますので、その際にお申し出ください。

場所		収容人数	机	椅子	備品・備考
サービスゾーン	玄関ホール	100	—	—	○集合場所や入・退所式にも使用可能
	事務室	—	—	—	○入退所の手続き、物品の貸出、代表者連絡会
	保健室	2	—	—	○ベッド2、担架2、車椅子2、AED1
	ラーニングルーム1	36	36	36	○引分黒板、スクリーン、Wi-Fi 完備（活動にのみ使用可）
	ラーニングルーム2	81	27	81	○引分黒板、スクリーン、Wi-Fi 完備（活動にのみ使用可）
	ラーニングルーム3	81	27	81	○黒板、吊下スクリーン、Wi-Fi 完備（活動にのみ使用可）
	ラーニングルーム4	120	40	120	○白板、備付スクリーン、Wi-Fi 完備（活動にのみ使用可）
ライフゾーン	レストラン	224	—	—	○円卓（8人×17卓）、角卓（6人×2卓、4人×19卓） ○給湯機（50℃お湯・お茶×3、90℃お湯・お茶×1） ○冷水機×2 ※原則レストランの営業時間での利用が可能です。
	売店	—	—	—	○清算窓口、クラフト教材・洗面用具・洗剤等の販売 ※営業時間 9:00～17:00
	コインロッカー	—	—	—	○預入ボックス5（100円硬貨リターン式）
	レインボーホール	100	—	—	○集合場所や入・退所式にも使用可
	リネン室	—	—	—	○シーツ・枕カバーの受取、返却
	洗濯室	—	—	—	○洗濯機（4.5 kg×3、5.5 kg×1） ※洗剤等は別途お持ちください
	大浴場	100	—	—	○腰掛シャワー32、脱衣棚 144
	小浴場	50	—	—	○腰掛シャワー20、脱衣棚 96
	プレイホール	300	—	—	○ミニバスケットボールコート2面分 ※半面仕切りネットにより、北・南コートに分けて使用可 ○レクリエーションや軽スポーツ、キャンドルのつどい等に使用 ※土足厳禁、室内シューズが必要です。 ○マイク・音響設備（CD、カセットテープ）、AED1、移動式ホワイトボード、スクリーン幕
	かんぼラジオ体操広場 ※旧つどいの広場	300	—	—	○朝・タベのつどい ○集合場所や屋外活動の説明場所として使用



<玄関ホール>



<ラーニングルーム2>



<ラーニングルーム4>



<売店>



<レストラン>



<リネン室>



<プレイホール>

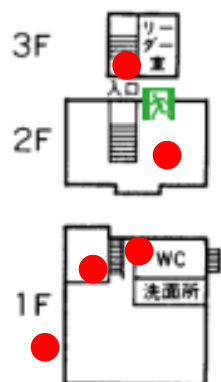


<レインボーホール>

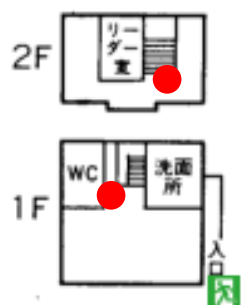


<浴室>

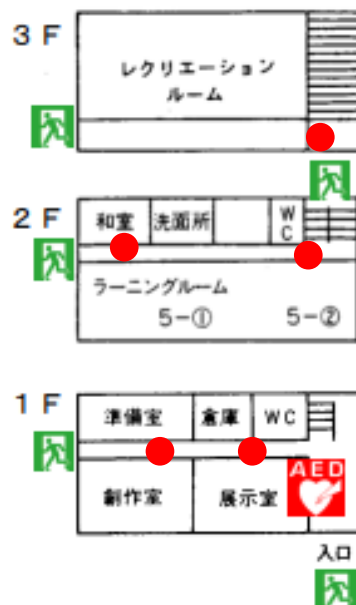
ロジA



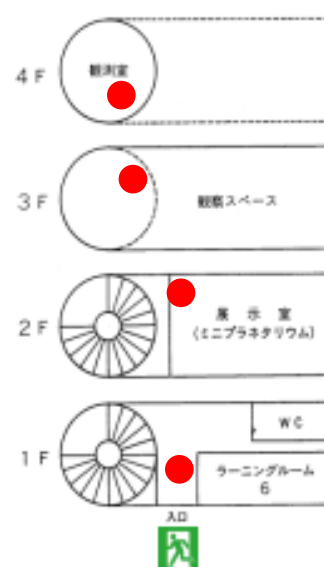
ロジB



ディスカバリーハウス

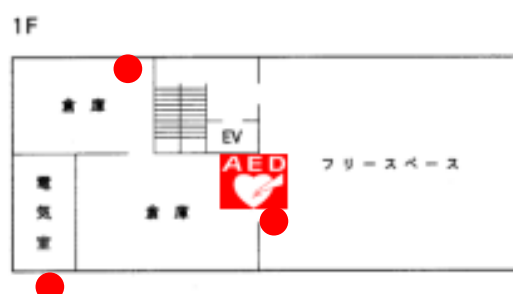
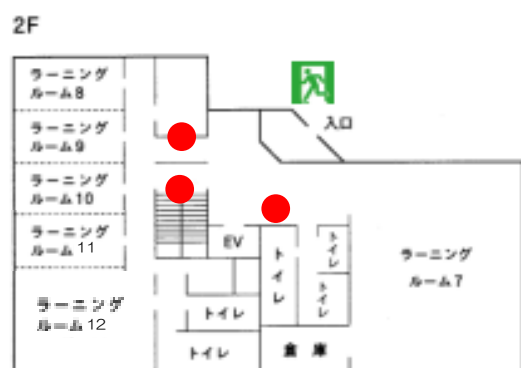
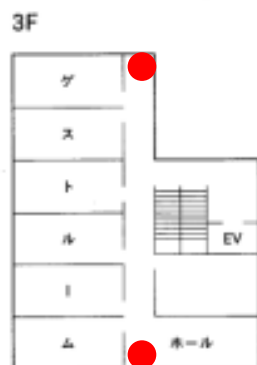


スタードーム



●: 消火器

エキスパンションハウス



場所			収容人数	机	椅子	備品・備考
ディスカバリーハウス	1F	創作室	50	9	54	○黒板、吊下スクリーン ○手洗い場
		展示室	60	—	—	○作品等の展示が可能な板間（10m×11m） ○音楽活動としても使用可
	2F	ラーニングルーム5	192	64	192	○黒板、吊下スクリーン（前後各1） ○マイク設備 ○間仕切りにより、部屋を2分割可
		和室	6	—	—	○10畳 ○冷蔵庫1
	3F	レクリエーション室	60	—	—	○レクリエーション等可能な板間（16m×8m） ○音楽活動としても使用可
スタードーム	ラーニングルーム6		54	18	54	○黒板、吊下スクリーン
	屋上観察スペース （展望台）		40	—	—	○星空観察として利用可
	観測室 （望遠鏡格納ドーム）		10	—	—	○大型天体望遠鏡（200m屈折式） ※メンテナンスにつき休止中
	ミニプラネタリウム室					※故障中のため使用不可
エクスパンションハウス	フリースペース		—	—	—	○クラフトの活動場所、野外炊飯等の説明場所として使用 OAED1
	ラーニングルーム7		108	36	108	○移動式ホワイトボード、吊下スクリーン
	ラーニングルーム8		12	4	12	○移動式ホワイトボード
	ラーニングルーム9		12	4	12	○移動式ホワイトボード
	ラーニングルーム10		12	4	12	○移動式ホワイトボード
	ラーニングルーム11		12	4	12	○移動式ホワイトボード
	ラーニングルーム12		21	7	—	○移動式ホワイトボード



＜展示室＞



＜レクリエーション室＞



＜屋上観察スペース（展望台）＞



＜観測室（望遠鏡格納ドーム）＞



＜フリースペース＞



＜ラーニングルーム5＞



＜ラーニングルーム7＞



＜ラーニングルーム8＞



＜ラーニングルーム12＞

宿泊室見取り図

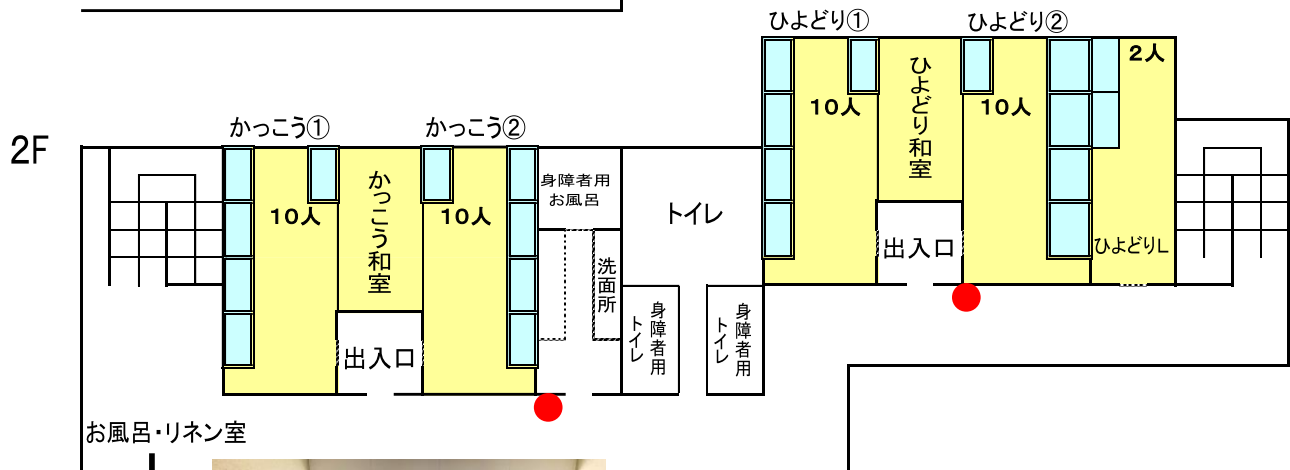
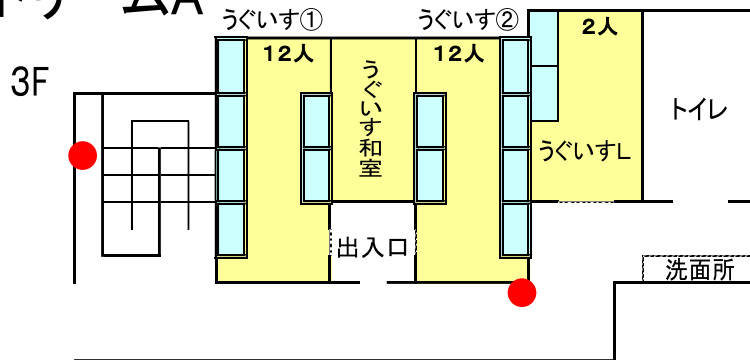
ドリームA



<ドリームA 宿泊室>



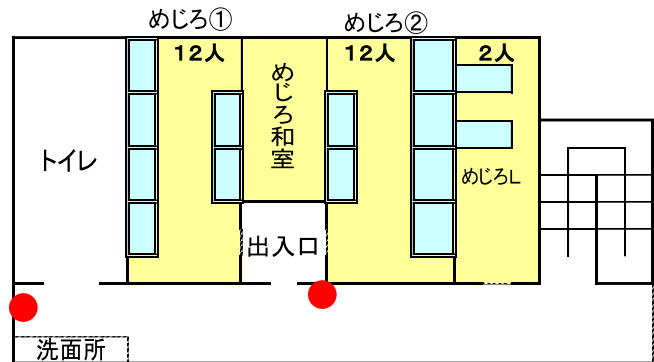
<ドリームA 和室>



1F



<ドリームA リーダー室>



2段ベッド

ドリームA

うぐいす①	12人分(2段ベッド6個)
うぐいす②	12人分(2段ベッド6個)
うぐいす和室	予備寝具(8人分)
うぐいすL (リーダー室)	2人分 予備寝具(2人分)

かっこう①	10人分(2段ベッド5個)
かっこう②	10人分(2段ベッド5個)
かっこう和室	予備寝具(8人分)

ひよどり①	10人分(2段ベッド5個)
ひよどり②	10人分(2段ベッド5個)
ひよどり和室	予備寝具(8人分)
ひよどりL (リーダー室)	2人分 予備寝具(2人分)

めじろ①	12人分(2段ベッド6個)
めじろ②	12人分(2段ベッド6個)
めじろ和室	予備寝具(8人分)
めじろL (リーダー室)	2人分 予備寝具(2人分)

●: 消火器

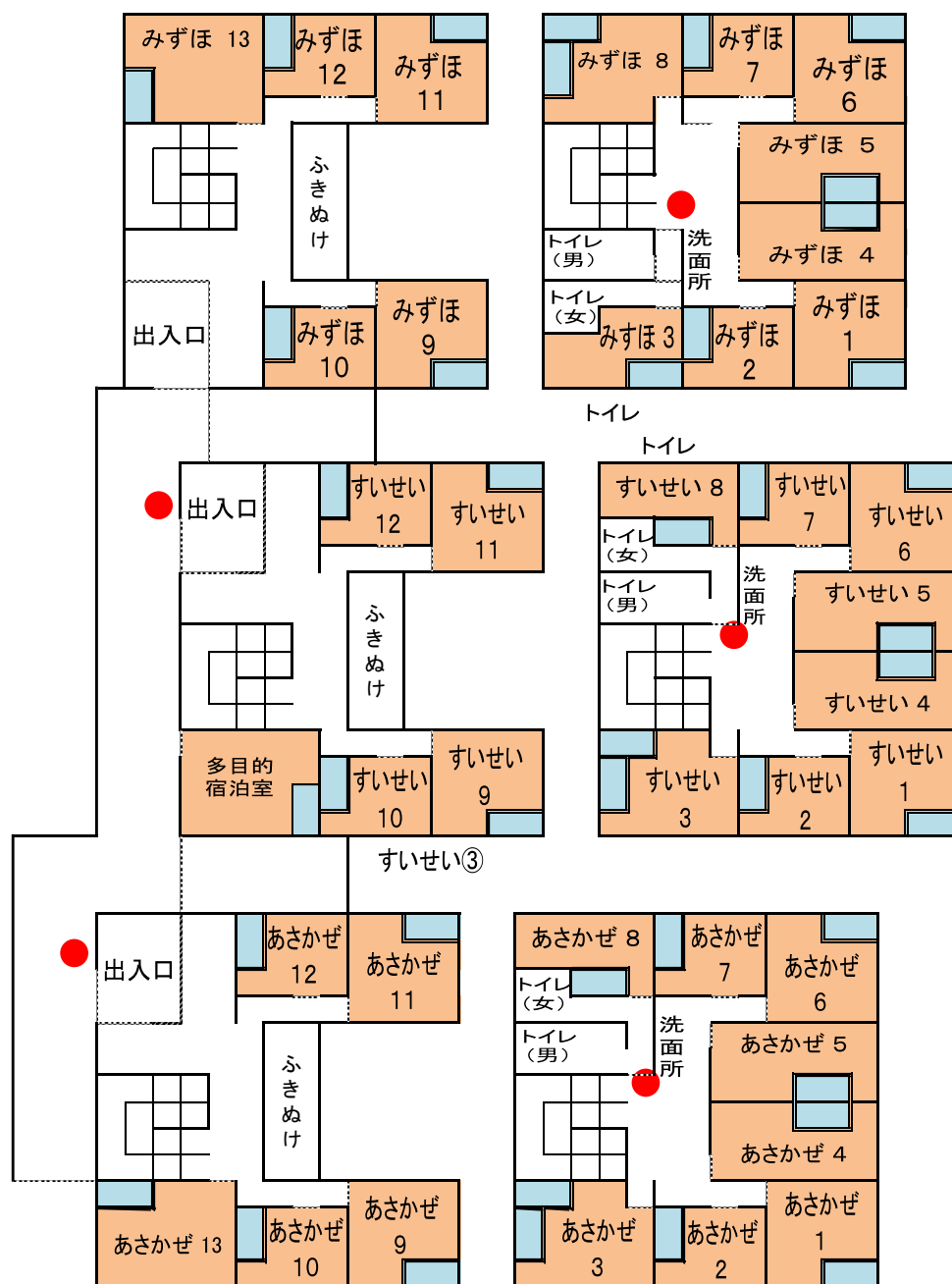
ドリームB

【全室エアコン完備】

●: 消火器

1F

B1F



	2段 ベッド	予備 寝具	定員
みずほ 1	2人	(2人)	2人
みずほ 2	2人	／	2人
みずほ 3	2人	／	2人
みずほ 4	2人	(2人)	2人
みずほ 5	2人	(2人)	2人
みずほ 6	2人	(2人)	2人
みずほ 7	2人	／	2人
みずほ 8	4人	／	4人
みずほ 9	2人	(2人)	2人
みずほ 10	2人	／	2人
みずほ 11	2人	(2人)	2人
みずほ 12	2人	／	2人
みずほ 13	2人	(2人)	2人
合計			28人

	2段 ベッド	予備 寝具	定員
すいせい 1	2人	(2人)	2人
すいせい 2	2人	／	2人
すいせい 3	4人	／	4人
すいせい 4	2人	(2人)	2人
すいせい 5	2人	(2人)	2人
すいせい 6	2人	(2人)	2人
すいせい 7	2人	／	2人
すいせい 8	2人	／	2人
すいせい 9	2人	(2人)	2人
すいせい 10	2人	／	2人
すいせい 11	2人	(2人)	2人
すいせい 12	2人	／	2人
合計			26人

多目的宿泊室	通常ベッド1台	1人
--------	---------	----

	2段 ベッド	予備 寝具	合計
あさかぜ 1	2人	(2人)	2人
あさかぜ 2	2人	／	2人
あさかぜ 3	4人	／	4人
あさかぜ 4	2人	(2人)	2人
あさかぜ 5	2人	(2人)	2人
あさかぜ 6	2人	(2人)	2人
あさかぜ 7	2人	／	2人
あさかぜ 8	2人	／	2人
あさかぜ 9	2人	(2人)	2人
あさかぜ 10	2人	／	2人
あさかぜ 11	2人	(2人)	2人
あさかぜ 12	2人	／	2人
あさかぜ 13	2人	(2人)	2人
合計			28人



<ドリームB 宿泊室>

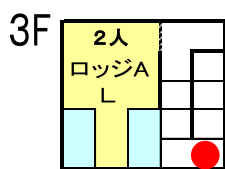
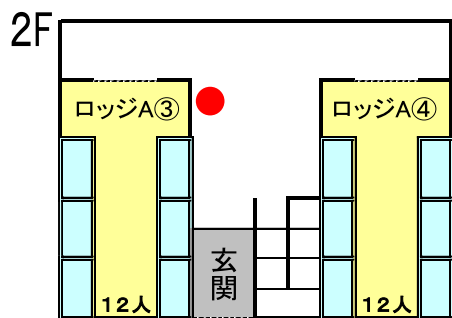


<ドリームB すいせい多目的宿泊室>

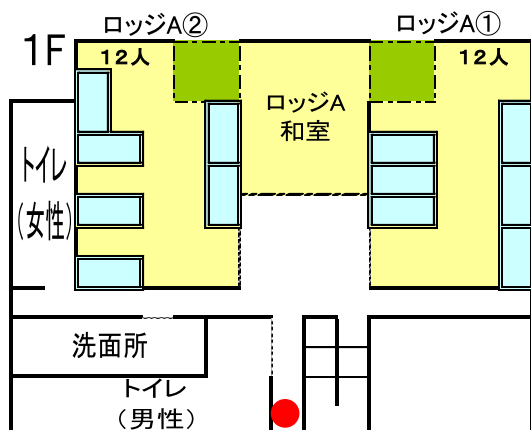


<各室ユニットバス>

ロッジA



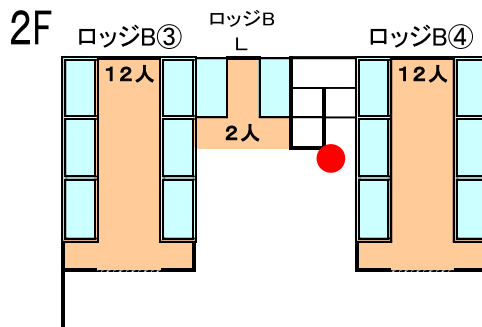
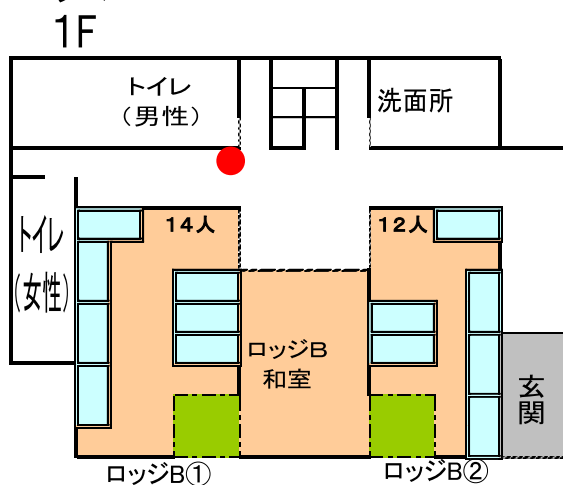
＜ロッジ A・B 宿泊室＞



ロッジA①	12人分(2段ベット6個)
ロッジA②	12人分(2段ベット6個)
ロッジA③	12人分(2段ベット6個)
ロッジA④	12人分(2段ベット6個)
ロッジA和室	予備寝具(8人分)
ロッジA L (リーダー室)	2人分 予備寝具(2人分)

2段ベッド

ロッジB



ロッジB①	14人分(2段ベット7個、4畳半付)
ロッジB②	12人分(2段ベット6個、4畳半付)
ロッジB③	12人分(2段ベット6個)
ロッジB④	12人分(2段ベット6個)
ロッジB和室	予備寝具(8人分)
ロッジB L (リーダー室)	2人分 予備寝具(2人分)

●: 消火器



＜ロッジ A・B リーダー室＞



＜ロッジ A・B 和室＞

3 ご利用にあたって

当施設は、国立の青少年教育施設で、青少年の自然体験活動や生活体験活動をととして、青少年の健全育成や青少年教育の振興を図ることを目的に設置されています。

公共の施設であることをご理解いただき、ルールやマナーをお守りいただくとともに、施設・設備・備品等を大切にお取り扱いください。

① | 利用できる方

当施設は、次の要件を満たす団体が利用することができます。

- ・成人又は青年の引率責任者が定められている
- ・あらかじめ具体的な研修計画を定めている

② | 利用の制限・利用における禁止事項

当施設では、以下の行為を行うことは禁止されています。

- ・特定の政党を支持又は反対するための政治教育その他の政治的活動
- ・特定の宗教を支持又は反対するための宗教教育その他の宗教的活動
- ・その他、施設の設置目的に反する活動や他の団体の活動への妨げになる活動、法令違反、公序良俗に反する活動、施設のイメージを損なうおそれのある活動

③ | 利用できない日

- ・年末年始の一期間（12月28日から1月4日）
 - ・施設設備等整備の日
 - ・天災その他やむを得ない事情による臨時休館日
 - ・その他、所長が定める休館日
- ※休館日は、ホームページよりご確認ください。

④ | お申込み可能な時期（宿泊・日帰り利用）

- ・宿泊利用は、入所日の前年度10月1日から入所日の1か月前までが受付期間です。
- ・日帰り利用は、入所日の1か月前から入所日の1週間前までが受付期間です。
※それぞれ、お申込み後に所定の書類提出が必要です。詳細はP.45をご確認ください。
- ・次年度のお申込み（先行受付）については、P.15をご確認ください。

⑤ | その他

- ・入所から退所までの活動計画や活動場所等については、当施設職員と相談、調整しながら決定していきます。
- ・同日に利用する他の団体の活動計画も踏まえながら、相談・調整を行いますので、ご希望に添えない場合もありますことを予めご了承ください、お申し込みください。
- ・介助犬を除く動物を連れての利用は、お断りいたします。

⑥ | 令和8年度利用の先行受付（予約抽選会）

学校団体をはじめ、青少年団体や企業も含む利用団体を対象に次年度ご利用の先行受付（予約抽選会）を行っています。

当施設を会場に予約抽選会を開催しますので、先行予約のご希望がある団体から1名の参加をお願いします。

対 象 期 間：令和8年4月1日～令和9年3月31日

スケジュール：令和7年6月頃 【当施設】ホームページでご案内
令和7年8月上旬頃 【当施設・利用者】「予約抽選会」の実施
令和7年8月中旬頃 【利用者】正式申込として、WEB 詳細登録の完了

備 考：予約抽選会に参加しなかった団体の次年度利用の受付開始は、
令和7年10月1日からとなります。（P.14 参照）

「予約抽選会」の流れ

- ① 当日、「予約抽選会」会場にお越しいただいた順に抽選番号を付与します。
- ② ランダム関数を使用し、ランダムに抽選番号を表示します。
- ③ その番号順に、希望期日をお伺いし、決定していきます。

※ 会場への先着順ではありません。

注意事項

- ① 表示の順番に期日を決めていきますので、場合によっては、当初のご希望期日にご利用できないことがあります。必ず、複数の候補日をご準備ください。
- ② 「予約抽選会」では、ご利用期日を確認するのみで、一部の宿泊室を除き、宿泊室や研修会場の確約は行いません。

※ 上記予定については、事情により変更する場合がございます。その場合は、改めましてお知らせをいたします。

4 お申込みから入所(到着)まで

空き状況の確認

WEB詳細登録

<詳細登録ページ>



書類のご提出

(ご利用の2カ月前まで)

事前打ち合わせ
下見

プログラムの調整

●お電話にて、空き状況をご確認ください。

受付時間(9:00~17:00)

TEL: 0946-42-5811

※仮予約は受け付けておりません。

●上記確認により、ご予約可能であれば、当施設ホームページの詳細登録ページより、ご予約日当日中までにWEB入力をお願いいたします。

●入力完了後、自動送信メールとは別に当施設よりご利用の可否について、確認メールを送信します。これにより、予約が完了となります。

●1週間を過ぎても当施設からの確認メールが届かない場合は、メールアドレスに誤りがある場合がございます。その場合は、お手数ですが、お電話でご確認をお願いいたします。

●下記の書類をホームページからダウンロードし、必要事項に漏れが無いように入力いただき、ご提出ください。

●「利用の手引き」もダウンロードいただき、団体の引率者間で共有し、ご準備を進めてください。



<HP 利用案内>

【提出書類】

○ご利用の2カ月前までに

◆「活動日程表」 ◆「食数表」

○ご利用の3週間前までに

◆「食物アレルギー事前確認票」

○ご利用当日までに

◆「宿泊利用者等名簿」

●利用目的の達成や安全対策等のために、事前打合せ・下見をお勧めします(Zoomによる打合せ可)。

●予め、ご希望の日時(複数の候補日)をご連絡ください。

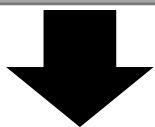
●ご提出いただいた書類を基に、活動内容や会場の調整を行います。

●随時担当職員から、電話やメールでご相談いたします。

●提出〆切を過ぎた場合は、他団体の活動を優先します。

●場合によっては、レストランから、アレルギーに関する確認をさせていただきます。

プログラムの通知



変更等の連絡



施設利用に関する
動画視聴



入所（ご到着）

- 他団体との調整完了後、担当職員から宿泊場所や活動日程の確定のご連絡をします。

【確定連絡の目安】

○ご利用の**1カ月前まで**にメールもしくはFAXで通知いたします。

- 「利用人数や活動内容等の変更」や「キャンセル（利用の取りやめ）」は、速やかにご連絡をお願いします。

【ご利用に係る変更・キャンセル等】

国立夜須高原青少年自然の家

TEL:0946-42-5811

E-mail:yasu-jigyoku@niye.go.jp

【食物アレルギーの対応等】

コンパスグループ・ジャパン株式会社

TEL:0946-42-5992

E-mail:35512@compass-jpn.com

- 人数変更やキャンセルにより、食事数を減とする場合は、**キャンセルポリシー**により、減少分の料金を徴収させていただきます。（P.36 参照）

- 事前に当施設の利用に関する動画の視聴をお願いいたします。引率者だけでなく、利用するすべての方に視聴をお願いいたします。



（事前視聴）施設利用に関する動画

- 入所は、**9:30~16:00の間**にお願いします。
- やむを得ず、入所を早めたい場合は、事前にご相談ください。

5 入所（到着）から退所（出発）まで

※ 日帰りの団体は太枠★部分のみ行ってください。

★入所手続き 【10分程度】

- 責任者（引率者）1名は事務室で受付をし、それ以外の方は、使用会場へ移動します。
- 利用予定人数からの変更確認や利用期間中の会場、プログラム内容を確認します。
※宿泊利用者等名簿を未提出の団体は、受付時にご提出ください。当日の欠席者等を把握しておいてください。
- 会計（清算）に必要な書類等をお渡ししますので、退所日まで大切にお持ちください。

★売店手続き 【10分程度】

- 食事注文数（食数）やシートの必要数、教材数等を確認します。
※食数変更には、期限があります（P.36参照）。
- 食事代や教材費等の支払いを確認します。

シートの受け取り 【リネン室】

- 売店での確認後、シートの受け取りをお願いします。
※一人あたり、シート2枚・枕カバー1枚です。
※過不足が無いが、必ず確認してください。
- テント泊の場合は、シュラフ用シートを使用します。

★活動実施・宿泊室移動

- 予め調整された会場で活動を行ってください。
- 宿泊室に掲示している非常口や避難経路を確認ください。

代表者連絡会 【16:00】

- 事務室で行います。
※必ず代表者1名の参加をお願いします。

夕べのつどい 【17:00】

- かんぽラジオ体操広場（旧つどいの広場）で行います。
※雨天時等は、プレイホールで行います。
- 野外炊飯中の団体を除き、原則全員参加です。
- 国旗及び所旗の降納、団体紹介を行います。

夕食・入浴・活動

- 夕食・入浴等は、団体ごとに指定された時間に済ませてください。

消灯・就寝

- 21:30 には、すべての活動を終え、就寝準備を行ってください。
- 22:00 に館内の施錠・消灯を行います。

22:00 以降、緊急を要することがあれば、内線214にお電話ください。

学校の引率者の入浴は、22:00～23:00 に済ませてください。館内施錠後の通用口は、当日の代表者連絡会でお知らせいたします。

起床 【6:30】

- 6:30 までに館内を開錠いたします。
- 6:50～7:05 までをクリーンタイムとしています。事前に割り振りをした箇所の清掃にご協力ください。詳細については、P.26 をご覧ください。

朝のつどい 【7:15】

- かんぽラジオ体操広場で行います。
※ 雨天時等は、プレイホールで行います。
- 原則、全員参加です。
- 国旗及び所旗の掲揚、ラジオ体操を行います。

朝食・宿泊室等の清掃 シーツの返却 荷物の移動

- 朝食は、指定された時間内に済ませてください。
- 宿泊室・宿泊棟の清掃、整理整頓を行います。
- シーツ類は、リネン室カウンター奥の「返却かご」へシーツと枕カバーを分けて返却してください。
※シュラフ用シーツの返却かごもあります。
- すべての荷物（引率者分も含む）を指定された荷物置き場へ移動してください。



＜シーツ等返却かご＞

退所点検・鍵の返却

- 8:45 以降、職員の立ち合い点検が可能です。
- 次に利用する団体のために、9:30 までには、すべての宿泊室の立ち合い点検を終えてください。
- 点検時に、宿泊室のカギも回収します。
※ 引率者の宿泊室も同様です。

【退所点検までに】

- ① 子供たちや研修生が清掃・整理整頓
 - ② 引率者が最終確認（不備があればやり直しを）
- ※引率者による最終確認をしないことで、不備が多く、点検終了までに時間を要します。
必ず引率者が事前に確認してください。**

★会計（清算） 【9:30～11:30】

※ 詳細は、P.37 参照

★退所【9:30～16:00】

6 利用に際しての注意事項

① 提出書類について（●：必須書類 ○：該当する場合に必須書類）

	書類名	提出期限
利用申込関係	●活動日程表	利用初日の <u>2カ月前</u> まで
	●食数表	
	○食物アレルギー事前確認票	利用初日の <u>3週間前</u> まで
	●宿泊利用者等名簿	利用初日の <u>当日</u> まで
減免関係	○施設使用料金に係る一部免除申請書	利用初日の <u>1週間前</u> まで
活動プログラム関係	○野外炊飯実施計画書	利用初日の <u>1週間前</u> まで
宿泊証明関係	○宿泊証明書 ※各団体の様式をご用意ください。	利用初日の <u>当日</u> まで

※ 前年度の様式は使用せず、当施設ホームページから、ダウンロードをお願いします。

※ 「活動日程表」は、他の団体等との調整に必要な書類です。提出期限を過ぎた場合は、活動内容や場所のご希望に添えない場合があります。

② 事前打合せ・実地踏査（下見）について

- 安全で充実した研修にするため、事前に活動プログラムの打合せや実地踏査をお勧めします。
- 打合せでお話を伺う職員を確保するため、予め、打合せ等の日時をご相談ください。急遽の対応はできませんので、ご了承ください。
- フィールドビンゴ等の野外活動の実地踏査（下見）については、途中の事故やケガ、道迷いも想定されるため、2名以上で行ってください。
- ※ 実地踏査中の熱中症も考慮し、帽子や水筒等を持参するなどの対策をお願いします。
- Zoom を利用したオンラインミーティングもできます。

③ 申込内容の変更について

プログラムの 変更	随時、ご相談ください。 他団体との兼ね合いでお受けできない場合があります。	自然の家へ TEL:0946-42-5811 E-mail : yasujigyou@niye.go.jp
利用人数の 変更	随時、ご相談ください。 収容人数の都合により、宿泊室の追加・変更については、お受けできない場合があります。	
食事数等の 変更	利用日から起算して、1週間前からキャンセル料がかかります。 【P.36～37 参照】 ご了承の上、ご相談ください。	レストランへ TEL:0946-42-5992 E-mail : 35512@compass-jpn.com

④ | 入所手続きについて

- 「入所」から「退所」までの活動計画や生活時間について、引率責任者と確認をします。
- 事前にメールで送付している「調整プログラム表」や団体で作成している「研修のしおり」を見ながら、活動時間や活動場所に誤りがないか確認をします。
- 事前に『宿泊利用者等名簿』が未提出の場合は、当日の入所手続き時にご提出ください。
※ 団体で作成している「しおり」での代用は不可です。予め、所定の様式でご提出ください。
- 引率者等の『宿泊証明書』の発行が必要な場合は、入所手続きの際に様式をご提出ください。
提出をお忘れになった場合は、後日、様式と返信用封筒（切手を貼った状態）を同封の上、当施設総務係宛にご郵送ください。

⑤ | 入所式・退所式について

- 実施は任意です。進行は、各団体でお願いします。
- 入所式・退所式を実施する場合は、予め『活動日程表』に記載してください。なお、当日、実施の前に事務室へお声かけください。
- 当施設では、SDGsに関連する取り組みとして、入所式・退所式の際に「思いやりバトン運動」を実施しています（実施は任意）。詳細は、プログラム調整時に担当より説明します。



＜おもいやりバトン授与の様子＞

⑥ | 入所オリエンテーションについて

- 研修生等に向けた「入所オリエンテーション」（シーツの使い方や生活の仕方等の説明）は実施しておりません。
- 予め、「施設利用に関する動画」を視聴し、注意事項等の確認及び指導をお願いします（引率者のみならず、研修生も視聴いただきますようお願いいたします）。



＜施設利用に関する動画＞



⑦ レストランの利用について

○基本的な営業時間（事前に食事注文がある場合のみ営業）

朝食 7:30～9:00 / **昼食** 11:30～13:30 / **夕食** 17:15～19:30

※ 実際のご利用においては、団体ごとに食事時間を指定させていただきます。営業時間内で自由に食事をとっていただけるものではありません。

○ご利用にあたっては、下記のことをお守りください。

- ① 予め、靴の泥は外で落としてください。
- ② 手荷物（リュックや水筒等）は持ち込まないでください。
- ③ 手洗い・手指消毒をお願いします。
- ④ レーンから食事を盛り付け、一旦テーブルにおいてください。その後、ご飯・飲み物・カウンター提供の料理をお取りください。
- ⑤ 混雑が予想される場合は、使用するテーブルを指定させていただく場合がございます。
- ⑥ 食器返却のルールにご協力ください。
 - ・スプーン、箸を指定場所に返却
 - ・紙ナフキンやビニールは備え付けのゴミ箱へ
 - ・食べ残し、果物の皮等の生ゴミのみを洗浄場所へ
 - ・食器は洗浄後、洗浄プールに（食器が割れるため、投げ込み禁止）
- ⑦ 食事後は、テーブルを拭き、椅子を元に戻します。
- ⑧ 食事・飲み物の持ち帰り、持ち出しは禁止します。
- ⑨ レストラン内で嘔吐した場合は、レストラン職員が対応しますので、お声掛けください。



<食器返却口>

○食物アレルギーをお持ちの方は、「食物アレルギー事前確認票」を3週間前までにご提出ください。また、代替食の提供がある場合は、引率者及び本人との確認を行いますので、必ずレストラン職員にお声掛けください。

○少人数（20名未満）でのご利用の場合、食事提供形式が変更されます。

他団体も含め、全体の食事注文数が20食未満の場合、ビュッフェ形式ではなく、盛り付けによる提供とさせていただきます。

○配膳時における食事の個数制限を行うことがあります。

おかわりを考慮し、十分な量を調理していますが、最初に特定の食事を多量に取られると同じ団体であっても食事が行き渡らないことが散見されます。

場合によっては、最初は「1人につき〇個まで」といったように制限をさせていただきます。

行き渡った後のおかわりは可能です。

（例）児童10人がコロッケを10枚ずつ取ってしまい、後ろに並び児童分が足りず、不足分を揚げるのに15分要し、結局食べることができなかった。

【食事等に関するお問い合わせ】

コンパスグループ・ジャパン株式会社 夜須高原店

TEL : 0946-42-5992 FAX : 0946-42-5994

E-mail : 35512@compass-jpn.com

⑧ | 水筒への給水について

○予め、水筒を空にし、すすいでください（洗面所や手洗い場で済ませておきます）。

○レストラン出口から、レストランに入り、各自で補充・給水してください。

（給水時間：6:30~18:30）

※ 食事のタイミングごとに補充・給水することをお勧めします。

その場合、レストラン（食事レーン）に並ぶ前に、レストラン出口にある水筒置き場に水筒を置いてください。手に水筒を持ったままだと、配膳時に食事を落とす危険性があります。



＜水筒置き場＞



＜お茶・冷水補充場所＞

⑨ | 売店の利用について

○営業時間は、9:00~17:00です。

○入所手続き後に、以下のことを売店職員とご確認ください。

- ・利用期間中の食事注文数
- ・施設使用料や食事料金の支払い方法

○夜間の活動に必要な教材等を売店で受け取る必要がある場合は、必ず、営業時間内にお済ませください。

（例）キャンプファイヤーの灯油、クラフト教材

【キャンプファイヤーの薪置き場について】

○第1キャンプファイヤー場：食堂下の薪置き場

○第2キャンプファイヤー場：フリースペース

※ 各薪置き場から、薪を運び準備をお願いします。

※ キャンプファイヤーで使用した灯油の容器は、事務室へ返却ください。



＜食堂下の薪置き場＞



＜フリースペース薪置き場＞

⑩ | つどいについて

- 基本的な生活習慣を身に付けるとともに、利用者同士の交流を図るために、「朝のつどい」「夕べのつどい」を実施しています。
- 野外炊飯等活動中の団体を除き、すべての団体参加を原則必須としています。
- 実施場所は、「かんぽラジオ体操広場」とし、雨天時等は「プレイホール」で実施します。

朝のつどい（7:15～7:30）

- ① 国旗・所旗の掲揚
- ② ラジオ体操
- ③ 職員からの諸連絡

夕べのつどい（17:00～17:15）

- ① 国旗・所旗の降納
- ② ラジオ体操
- ③ 職員からの諸連絡



＜つどいの風景＞

- ※ 司会進行係（1名）、旗係（4名）については、当日の代表者連絡会で各団体と相談のうえ、決定します。
- また、係に選出された方は、開始10分前に集合し、事前説明を受けてください。
- ※ 「夕べのつどい」での団体紹介の内容について任意としますが、予め、内容等を準備しておいてください。

⑪ | 浴室の利用について

- 利用可能な時間帯

17:15～22:00（研修生）／ 22:00～23:00（引率者のみ可）

※ 実際のご利用においては、団体ごとに入浴時間を指定させていただきます。上記時間内で、自由に利用いただけるものではありません。

- シャンプー、リンス、ボディソープ、石鹸等の備え付けはありません（要持参）。
- 当日の利用者の男女比等で、男女の浴室が異なります。入口の表示を確認して入室ください。
- 各団体の活動時間や内容、混雑状況等によっては、複数団体での利用をお願いします。
- 閑散期や極端に利用人数が少ない場合は、節水や省エネ等のSDGsの取組として、小浴室のみの提供とさせていただきます。**
- 事情により、共同浴室を利用できない場合は、身障者用浴室（ドリームA棟内）を利用することができます。事務室にご相談ください。
- ※ ご利用の際は、給湯器のスイッチ（家庭用と同じ使用方法）をONにしてください。
- 備え付けのドライヤーはございません。ご持参されたドライヤーをご利用の場合、各宿泊室（2階構造の宿泊室は、1階・2階それぞれ）の許容電力量が2000Wであることから、複数台つなぐとブレーカーが落ちる原因になりますのでご注意ください。（1台を交代でお使いいただきますようお願いいたします。）

【引率者へのお願い】

- ① 体を洗ってから浴槽に入る・タオルを湯舟につけない・給水口をふさがない・体を拭いて脱衣場にあがることを指導ください。
- ② 割り当ての時間が終了する際に、忘れ物がないか・腰掛け等が整頓されているか・脱衣場の床が水浸しになっていないか・シャワーやカランの水を出しっぱなしにしているかを確認ください。
- ③ 浴室使用後に忘れ物がないか確認してください。

⑫ | 清掃／ゴミについて

- 活動計画表の中に、「清掃」の時間を設けてください。
- 宿泊室だけでなく、トイレや宿泊室に隣接する廊下等の清掃をお願いします。
- 清掃用具は、各宿泊室内または、廊下に備え付けています。
- 基本的に、ゴミは持ち帰りとしています。なお、レストランに注文した野外炊飯の食材ゴミに限り、所定の場所へ捨てる事が可能です。その際のゴミ袋は、食材が入っていた袋とします。
- 活動に使用した場所（ラーニングルーム、プレイホール 等）は、使用后、備付の清掃用具を使用し、清掃にご協力をお願いいたします。

売店（自販機含む）・レストランで購入したものから生じたゴミ	
ジュースの缶・瓶	・ 自販機横の「空き缶・空き瓶」 入れに回収
ペットボトル	・ ラベルとキャップ：「燃えるゴミ」 入れに回収 ・ ボトル：「ペットボトル」 入れに回収
弁当の容器や生ゴミ ※ 持参弁当は除く	・ 食材受け取り時に配布される指定袋に回収 （所定のゴミ置き場へ）
野外炊飯の食材の生ゴミ・燃えるゴミ （ビニール・トレイ・アルミホイル含む）	
持ち込みにより生じたゴミ	
弁当の容器や生ゴミ	・ 持ち帰り ・ 指定袋を購入の上、所定のゴミ置き場へ
トイレの汚物入れ（サニタリーボックス）	
食材持ち込みによる野外炊飯での生ゴミ・燃えるゴミ	
ジュースの缶・瓶	・ 持ち帰り ※ 自販機横の「空き缶・空き瓶」「ペットボトル」 入れに入れないこと。
ペットボトル	
その他の不燃ごみ（キャンプファイヤーのトーチに使用した針金等）	・ 持ち帰り
クリーンタイム・奉仕活動で拾ったゴミ	
各種ゴミ	・ 自然の家が回収

※ 指定袋：筑前町指定の事業所用ゴミ袋（筑前町指定の一般ゴミ袋とは異なります。）

小袋（55 リットル）120 円／枚

大袋（90 リットル）240 円／枚

⑬ | クリーンタイムについて

○6:50～7:05 までの 15 分間をクリーンタイムとし、宿泊場所以外の清掃のご協力をお願いしております。

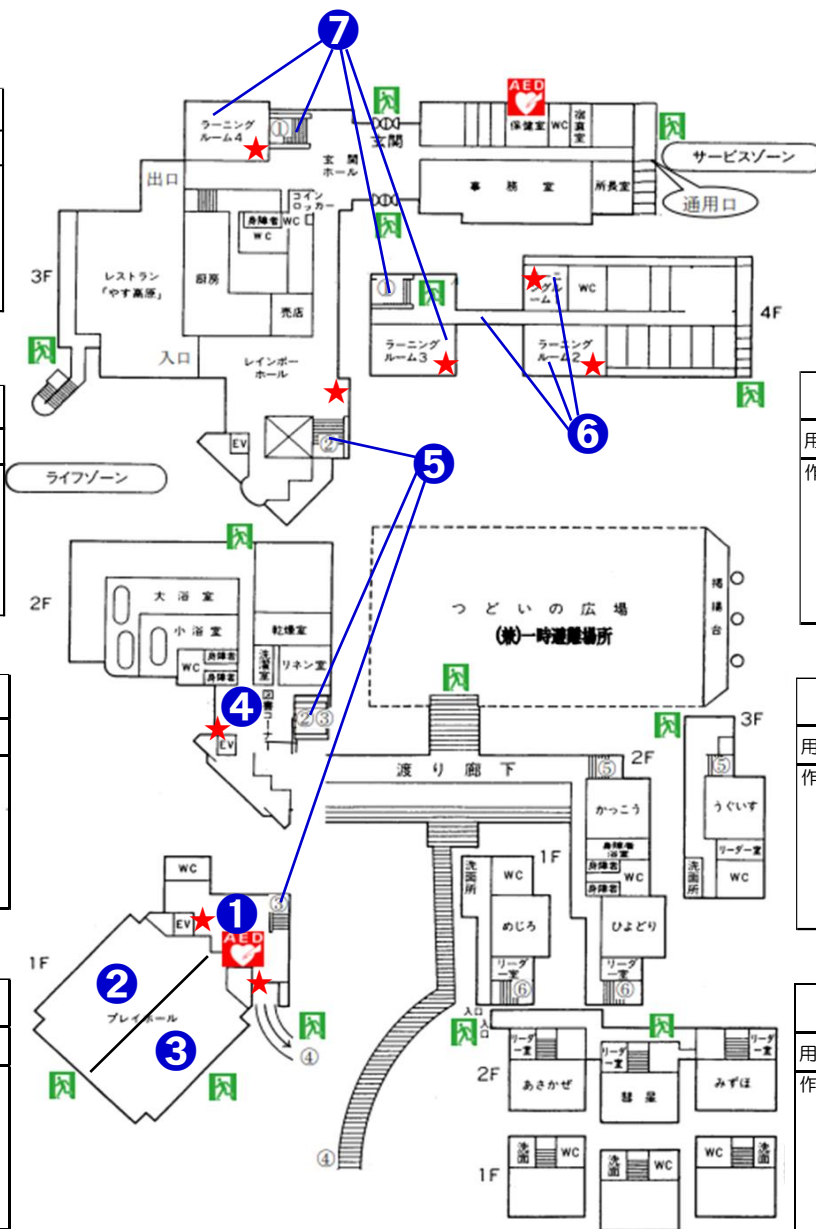
○清掃区域については、こちらで事前に割り振りをいたします（各箇所目安人数：4人）。時間になりましたら、随時清掃を開始してください。

○清掃に使用する用具は、指定の清掃用具入れより使用してください。使用後は、整理整頓にご協力をお願いいたします。清掃用具の場所は、下記をご確認ください。

○清掃で発生したゴミは、入所手続きの際にお配りしたゴミ袋に入れてください。その後、朝のつどいの後、または退所点検の際に回収をいたします。

○清掃区域は、下記のとおりです。予めご確認をお願いいたします。

【清掃区域マップ】 ★：清掃用具ロッカー場所



①	プレイホール前廊下
用具場所	3階エレベーター横ロッカー
作業内容	☐ モップ掛け ☐ 掃き掃除

②	プレイホール北コート
用具場所	プレイホール内ロッカー
作業内容	☐ モップ掛け ☐ 掃き掃除

③	プレイホール南コート
用具場所	プレイホール内ロッカー
作業内容	☐ モップ掛け ☐ 掃き掃除

4	本館リネン室前
用具場所	リネン室前ロッカー
作業内容	☐ 掃き掃除

⑤	本館階段（１～３階）
用具場所	レインボーホール内ロッカー
作業内容	☐ 掃き掃除

6	ラーニングルーム1～2 渡り廊下
用具場所	各研修室内ロッカー
作業内容	☐ 掃き掃除 ☐ 机拭き ☐ 机並べ

	ラーニングルーム4～3 本館階段（3～4階）
用具場所	各研修室内ロッカー
作業内容	☐ 掃き掃除 ☐ 机拭き ☐ 机並べ

⑭ | 寝具について

(1) 寝具の種類



寝具の種類は、写真の通りです。

※夏季（6～9月）は、③④の寝具はありません。

① 枕

② 羽毛布団（かけ布団）

③ 二重毛布（かけ毛布）※6～9月設置なし

④ 一重毛布（敷き毛布）※6～9月設置なし

⑤ 敷きマットレス（敷き布団）

(2) 寝具の使い方・返却の仕方



シーツとシーツの間で寝ます。

寝具を使用する場合は、寝具の汚損防止のため、必ずシーツと枕カバーを使用してください。故意による汚損が発覚した場合は、別途クリーニング代を請求させていただくことがありますので、予めご了承ください。

左の写真のように、ベッドメイキングを行い、シーツとシーツの間に寝ます。

寝具使用後は、シーツと枕カバーを外し、それぞれに分けて、リネン室の返却カゴにご返却ください。

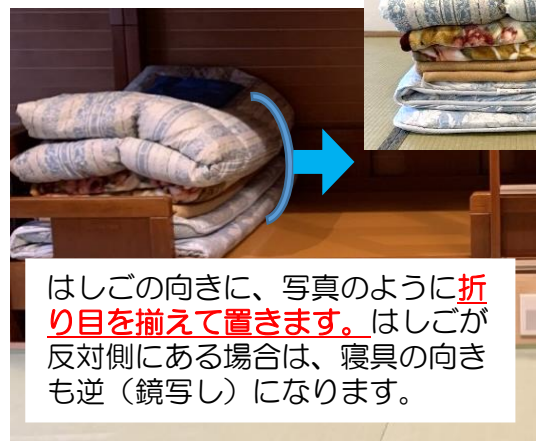


シーツと枕カバーに分けて返却してください。



< 布団の敷き方の詳細 >

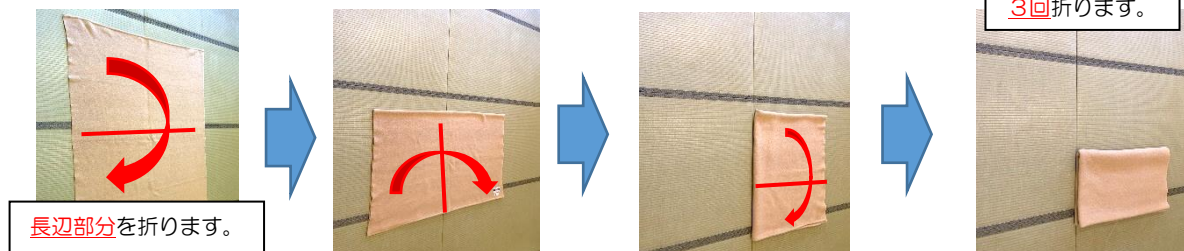
(3) 寝具のたたみ方



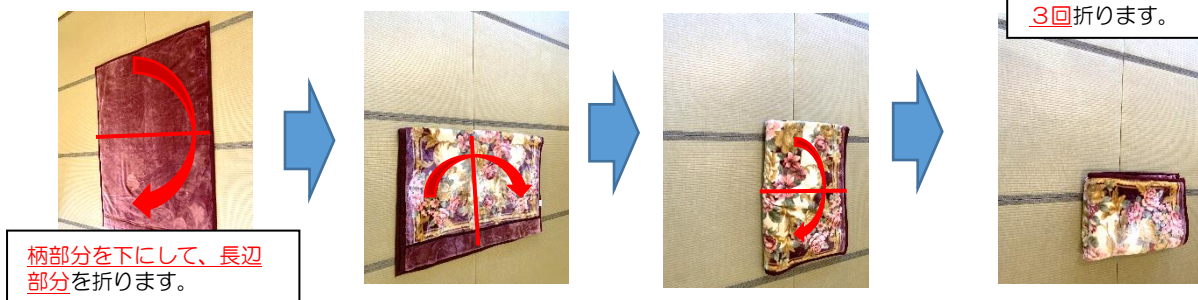
【⑤敷きマットレスのたたみ方】



【④一重毛布(敷き毛布)のたたみ方】



【③二重毛布(かけ毛布)のたたみ方】



【②羽毛布団(かけ布団)のたたみ方】



【引率者へのお願い】

退所点検時間短縮のため、退所点検を実施するまでの間に、必ず引率者の最終確認をお願いいたします。



<布団のたたみ方の詳細>

⑮ | 空調について

○運転は、集中管理のものと、個別管理のものがあります。集中管理の空調をご利用の際は、事務室へご連絡ください。

集中管理による施設：宿泊室ドリーム A、ロッジ A、ロッジ B
研修室ラーニングルーム 1～4
これ以外は、個別管理のため、各施設・場所で操作が可能です。

○運転の判断基準等は、以下の通りです。

冷房の使用条件

- ・原則として、外気温が28℃以上。



冷房の使用可能時間

- ・研修室：原則として、8：30～22：00まで
- ・宿泊室：原則として、19：00～3：00まで

暖房の使用条件

- ・原則として、外気温が10℃以下。



暖房の使用可能時間

- ・研修室：原則として、8：30～22：00まで
- ・宿泊室：原則として、20：00～3：00まで

※ 判断基準及びご要望により、運転を開始します（常時運転ではありません）。

※ 空調の運転基準を満たさない場合は、宿泊室及び研修室の扇風機を活用ください。

⑯ | 飲酒・喫煙について

○許可・指定された場所・時間以外での飲酒は禁止です。

○飲酒による他団体への迷惑行為や施設・備品の汚損や破損があった場合は、その後の利用をお断りすることがあります。

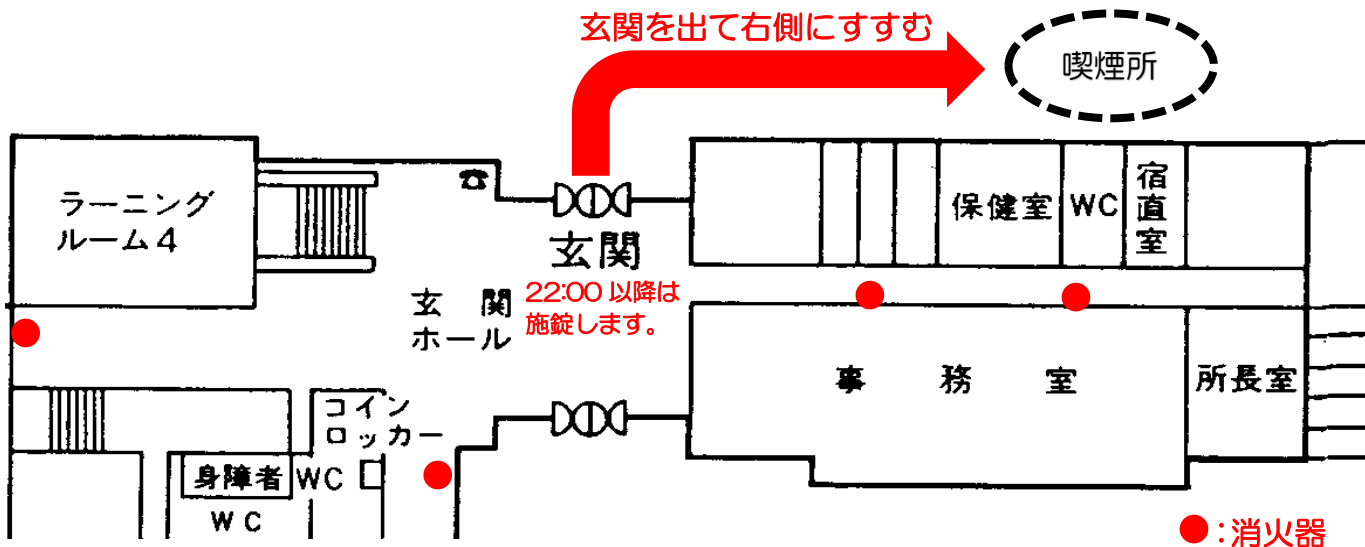
○『健康増進法』及び『山林火災防止』のため、屋外であっても敷地内は全面禁煙です。
(加熱式たばこ、電子タバコ含む)

○施設内の喫煙は下記の場所に指定しています（加熱式タバコ、電子タバコも含む）。

○また、所定の喫煙場所以外での喫煙があった場合は、飲酒同様に、その後の利用をお断りすることがあります。

○消灯 22:00～翌 6:30 までは、玄関を施錠いたしますので、喫煙目的含め玄関からの出入りは
ご遠慮ください。

【喫煙場所配置図】



⑪ 貴重品・遺失物について

- 貴重品の管理は、各自・各団体でお願いします。玄関ホール横の廊下にコインロッカー（100円硬貨返却式）がありますので活用ください。
- 利用当日の忘れ物や拾得物は、玄関ホール横の「忘れ物置き場」にて保管します。その後、当施設事務室で3カ月保管し、それを経過した場合は、処分させていただきます。
※ 飲食物等は、腐敗の恐れがあるため、早期に処分させていただきます。
- 後日に、遺失物等が発見された場合は、取りにお越しいただくか、着払いでの発送とします。



＜忘れ物置き場＞

⑫ 駐車場について

- 玄関前の「第1駐車場」、施設入り口すぐ左側の「第2駐車場」をご利用ください。
その際、白線内での駐車に留意してください。

第1駐車場 普通車約40台 大型車（バス等）約4台
第2駐車場 普通車約35台 大型車（バス等）約4台

※ バスの止め置きについては、原則第2駐車場をご利用いただきます。

- 2輪バイクは、第1駐車場の所定範囲に駐車してください。
- 駐車場が不足する場合がありますので、可能な限り、乗り合わせでの来所をお願いします。
- 駐車場及び敷地内での事故等については、当施設は責任を負いかねます。



＜第1駐車場＞



＜第2駐車場＞

⑬ その他

- 緊急時を除き、利用者への電話の取次ぎはいたしません。
- 17:00～翌9:00までは、夜間電話に切り替わりますので、基本的には職員による対応はできません。

7 ご利用にかかる経費

① 施設使用料（宿泊利用）

宿泊における使用料は、下記の通りです。

対象	金額／1泊1人【本館】	金額／1泊1人【テント】
年少未満	無料	無料
年少～年長	300 円	300 円
小学生～高校生	600 円	300 円
18 歳以上の大人 (大学・短大等の学生)	1,200 円	600 円
18 歳以上の大人 (学生を除く)	2,500 円	1,200 円

- ※ シーツ等洗濯料は廃止となりますが、**3泊毎にシーツの交換が必要です。**
- ※ 故意による寝具等の破損・汚損は、別途請求をさせていただきます。
- ※ その他減免の詳細については P.32 をご参照ください。

② 特別宿泊室（講師室、ドリーム B）使用料

対象	金額	備考
ドリーム B		
すべての利用者	1 利用期間 1 人あたり 1,200 円	ご入浴は、原則各部屋のユニットバスをご使用いただきます。
講師室（ゲストルーム）		
団体引率責任者及び 団体が招聘した講師 等	1 利用期間 1 人あたり 1,220 円	当該団体のカメラマン、バスの運転手が利用する場合も含む。原則として、1 団体当たり 1 室までとします。

③ 研修施設使用料（日帰り利用）※令和 7 年度より新設

日帰りにおける研修施設使用料は、下記の通りです。

対象	施設・活動名	利用単位	金額
すべての団体 (1 団体あたり)	ラーニングルーム (1～12)	午前 (9:00～12:00) 午後 (13:00～16:00) ※夜間 (18:00～21:00)	1 室 300 円
	展示室 レクリエーション室		1 室 300 円
	プレイホール (全面)	※当日宿泊団体がある場合に限りです。 また、夜間のみのご利用はできません。 当日の状況に関しましては、お電話にてご確認ください。	600 円
	プレイホール (半面)		300 円
	テニスコート	午前 (9:00～13:00) / 午後 (13:00～17:00)	200 円
すべての利用者 (1 人あたり)	草スキー	1 人 / 1 日	50 円
	川・溪流遊び	1 人 / 1 日	50 円

④ | 施設使用料の一部免除について

★**箇所**については、申請書の事前提出が必要となります。

対象	1泊 【本館】	減免措置等 【本館】	1泊 【テント】	減免措置等 【テント】
年少未満 (例) ・グループ利用 ・家族利用	無料	—	無料	—
年少～年長 (例) ・幼稚園のお泊り保育 ・家族利用	300 円	【4泊以上の利用】 <u>定額 900 円</u>	300 円	※ 各種減免無し
小学生～高校生 (例) ・各学校の集団宿泊 ・家族利用 ・スポーツクラブ	600 円	【4泊以上の利用】 <u>定額 1,800 円</u>	300 円	※ 各種減免無し
		★【要保護・準要保護世帯】 <u>300 円／泊</u> ※ 4泊以上定額 900 円 ○部活やサークルを含む学校利用が対象 ○小学生～高校生を対象		
		★【特別な配慮が必要な子供向けの活動団体】 <u>300 円／泊</u> ※4泊以上定額 900 円 ○経済的に困難な子どもの支援、障害等のある子供の支援を行う団体（但し、自治体から公的支援を受けている場合を除く）		
18 歳以上の大人 (大学・短大等の学生) (例) ・新入生オリエンテーション ・部活動・サークル等	1,200 円	【大学・短大等の学生利用】 <u>7泊以上定額 7,500 円</u>	600 円	※ 長期利用 減免無し
18 歳以上の大人 (学生を除く) (例) ・企業研修 ・家族利用保護者 ・スポーツ団体指導者 ・障害のある子供を支援する団体の引率者	2,500 円	【長期利用】 <u>1,200 円／泊</u> ○7泊以上、かつ30人以上の団体に限る	1,200 円	【青少年団体】 <u>600 円／泊</u> (自然体験推進の観点から、本館よりも安価に設定)
		★【特別な配慮が必要な子供向けの活動団体の指導者】 <u>300／泊</u> ○経済的に困難な子どもの支援、障害等のある子供の支援を行う団体（但し、自治体から公的支援を受けている場合を除く） ○その他、未就学児に帯同する大人も適用		★【特別な配慮が必要な子供向けの活動団体の指導者】 同 左

※ 施設使用料金に係る一部免除申請書については、ホームページの料金案内ページよりダウンロード可能です。



⑤ | 食事・教材料金について ※以下すべて税込み表示

(1) レストラン食

対象	朝食	昼食	夕食	合計
未就学児（3歳以上）	420円	520円	670円	1,610円
小学生	560円	700円	800円	2,060円
中学生以上	640円	810円	920円	2,370円

※ 3歳未満（2歳以下）は無料です。

※ 幼児・アレルギー等については、レストラン売店まで事前にご相談ください。

※ 20食未満の場合は、盛り付け食となります。

(2) 弁当 ※ 1種類につき5個以上からの注文となります。

おにぎり2個弁当	490円	チキン南蛮弁当	620円
おにぎり3個弁当	580円	幕の内弁当A	580円
幕の内弁当B	580円		

※ お茶（紙パック）付き＋130円、アクエリ阿斯（チュアパック）付き＋140円

飲み物単品での注文の場合は、それぞれ130円、150円となります。セット注文の場合と料金が異なりますため、ご注意ください。

(3) おにぎり単品 ※ 1種類につき10個以上からの注文となります。

おにぎり（梅）	140円	おにぎり（昆布）	140円
おにぎり（ツナマヨ）	150円		

※ その他（ジュース類、スイカ、アイスクリーム、菓子類、菓子パン等）のメニューについては、売店までご相談ください。

(4) 飲料 ※ （ ）内は、弁当セット料金です。単品注文の場合と料金が異なります。

お茶（紙パック）	130円	アクエリ阿斯（チュアパック）	150（140）円
----------	------	----------------	-----------

【弁当等一覧】

おにぎり2個弁当 税込490円
（おかか・鮭）、唐揚げ、肉コロッケ
ミートボール、出し巻き、赤スパ、魚醤油



おにぎり3個弁当 税込580円
（ごま・たらこふりかけ・おかか）、肉団子
肉コロッケ、出し巻き、赤スパ、ポテトサラ
ダ、魚醤油、ひじき煮



幕の内弁当A 税込580円
白飯（ごま）、唐揚げ、ウィンナー、出し巻
き、ミニしゅうまい、赤スパ、金平ごぼう、
つぼ漬け、魚醤油



幕の内弁当B 税込580円
白飯（ごま）、白身フライ、ミートボール
（あんかけ）、出し巻き、赤スパ、ひじき煮
つぼ漬け、魚醤油



チキン南蛮弁当 税込620円
白飯（ごま）、チキン南蛮、白身魚フラ
出し巻き、金平ごぼう、ポテトサラダ
つぼ漬け、魚醤油



おにぎり単品各種
梅税込 140円
昆布税込 140円
ツナマヨ税込 150円



(4) 野外炊飯

【食材】	人数	1セット	ハーフセット
味噌汁セット	6人	2,400円	1,200円
焼きそばセット	6人	3,300円	1,650円
ビーフカレーセット	6人	3,420円	1,710円
ピザセット	6人	3,480円	1,740円
豚汁セット	6人	4,320円	2,160円
水炊き鍋セット	6人	4,620円	2,310円
バーベキューAセット	6人	6,120円	3,060円
バーベキューAセット【炊いたご飯提供】	6人	6,540円	3,480円
バーベキューBセット	6人	10,920円	5,460円
バーベキューBセット【炊いたご飯提供】	6人	11,340円	5,880円
もちつき（あんこもちセット）	20人	4,000円	2,000円
もちつき（そうにセット）	20人	7,400円	3,700円
ホットドッグセット	1人	450円	

【教材】	人数目安	金額
野外炊飯用まき（1束）	1班（6人）分	420円
バーベキュー用炭（3Kg）	1班（6人）分	650円
食器用洗剤	4班（24人）分	150円
クレンザー	4班（24人）分	240円

○野外炊飯の場合は、食材の他に薪（まき）、炭等の燃料が必要となります。（持込可）

○野外調理のセットには、ゴミ袋がついています。

【野外炊飯 食材一覧】※ HP成分表より必ずアレルギーのチェックをお願いいたします。

メニュー		内 容
ホットドッグセット		450円 (1人分) ホットドッグパン（1本）、あらびきウインナー（1本）、ケチャップ・マスタードパック（1個）、バナナ（1本）、牛乳（200ミリパック・1パック） ※必ず、1リットルの牛乳パックを1人1本持ってくる。
味噌汁セット		2,400円 米（750g）、たまねぎ（1個）、じゃがいも（1個）、乾燥わかめ（5g）、だしの素（12g）、味噌（120g）、塩マス（6切）、油（適量）、味のり（6パック）、小梅（12個）
ビーフカレーセット		3,420円 米（750g）、カレールー（1箱）、たまねぎ（2個）、にんじん（1本）、じゃがいも（2個）、牛肉（300g）、福神漬（60g）、油（適量）（希望時のみ）
焼きそばセット		3,300円 焼きそば麺（1kg）、豚肉（300g）、もやし（1袋）、にんじん（1本）、たまねぎ（1個）、ピーマン（2個）、キャベツ（1/4玉）、粉末ソース（1袋）、油（適量）、塩・コショウ（適量）、ジュース（1リットル）
ピザセット	共通食材	3,480円 小麦粉（1kg）、ジュース（1リットル）、ベーキングパウダー（20g）、砂糖（40g）、塩（20g）、ピザ用チーズ（240g）、油（適量） トマト（2個）、たまねぎ（1個）、あらびきウインナー（12本）、ピーマン（2個） ピザソース（1本） コーン（200g）、たまねぎ（1個）、ピーマン（2個）、ピザソース（280g）、ツナ缶（2缶）
	イタリアン	
	ツナ	
豚汁セット		4,320円 米（750g）、豚肉（360g）、さつまいも（1本）、にんじん（1本）、長ネギ（0.5本）、大根（1/4本）、ごぼう（0.5本）、しいたけ（3個）、こんにゃく（1枚）、厚揚げ（1枚）、味噌（150g）、だしの素（18g）、油（適量）
水炊き鍋セット		4,620円 米（750g）、白菜（1/4個）、しいたけ（6本）、長ネギ（1本）、にんじん（1本）、焼き豆腐（1丁）、春菊（1束）、えのき（1袋）、マロニー（1袋）、チキンボール（12個）、鶏肉のブツ切り（720g）、ボン酢（1本）、だしの素（18g）
バーベキューAセット（炊飯提供）		6,120円 (6,540円) 米（750g）、カルビ（780g）、豚ロース（900g）、鶏もも（300g）、ウインナー（6本）、かぼちゃ（1/4玉）、ピーマン（3個）、タマネギ（1個）、キャベツ（1/4玉）、タレ（1本）、塩・コショウ（適量）
バーベキューBセット（炊飯提供）		10,920円 (11,340円) 米（750g）、上カルビ（950g）、豚ロース（1.4kg）、鶏もも（500g） ウインナー（12本）、かぼちゃ（1/4玉）、ピーマン（3個）、タマネギ（1個）、キャベツ（1/4玉）、タレ（1本）、塩・コショウ（適量）

※ 野菜の個数は、大きさによって変動することがあります。

(5) クラフト教材・キャンプファイヤー教材

杉板の表札づくり		金額
焼板セット（1人分）	板を焼いてある状態での提供	450円
すべすべ板セット（1人分）	板を焼いていない状態での提供	220円
カラーペイント（単品）	1本2～4人分 赤・青・黄・白・緑・ピンク	300円
カラーペイントセット	赤・青・黄・白・緑・ピンク	1,800円
丸太のコースターづくり		金額
すべすべコースター用丸太	1本1メートル（2班分）	450円
杉皿アート		金額
杉皿	直径21cm	90円
プラホビー		金額
プラ板（1枚）	1枚6～8人分	250円
キーホルダー（1個）		70円
マジック（1本）	赤・青・緑・紫・オレンジ・黒	140円
竹とんぼ		金額
竹とんぼセット（1人分）		250円
すべラップ※		金額
すべラップセット（1人分）	※出前事業等の際に実施するプログラム料金となっています。団体でのご利用はできません。	100円

○すべての教材で、荒天時のプログラムとして計画していた場合のキャンセルは可能となっています。

○また、教材を持ち帰ることも可能です。事前学習等で購入していただくことも可能です。

キャンプファイヤー ※灯油別売り		金額
キャンプファイヤーセット	丸太12本・まき4束	7,080円
キャンプファイヤーハーフセット	丸太6本・まき2束	3,540円
灯油（1ℓ）		160円
灯油（0.5ℓ）		80円

○野外調理用まき1束(420円)、丸太1本(450円)の単位で、増減調整ができます。

⑥ | 混食について

全てレストランでの注文食材にするか、全て持ち込み食材にするかを選択してください。

レストラン注文食材 と持込食材（スイカ割り等のフルーツも含む）を混在した状態で調理する組合せは、万が一、食中毒が起こった場合、原因の特定ができないためご遠慮ください。

食材の持込については、保存用の冷蔵庫を用意しておりませんので、各自で食材の管理・調達をお願いします。



<ホームページ料金案内>

⑦ | 食数変更・キャンセルにかかるキャンセルポリシーについて

○変更の場合は、「食数表」を再度記入いただき、期限までにレストラン事務室へメールまたはFAXで再提出してください。

○最終期限を過ぎたキャンセル及び食数減少の場合は、下記の通りキャンセル料を徴収いたします。

<令和7年9月30日まで>

メニュー	変更・キャンセルの期日	キャンセル料
レストラン食	利用日の7日前17時まで	0%
	利用日の7日前17時以降～2日前17時まで	50%
	利用日の2日前17時以降～当日まで	100%
野外炊飯 弁当 軽食 ジュース	利用日の7日前17時まで	0%
	利用日の7日前17時以降～当日まで	100%

<令和7年10月1日から>

メニュー	変更・キャンセルの期日	キャンセル料
レストラン食 野外炊飯	利用初日の3日前15時まで	0%
	利用初日の3日前15時以降～2日前15時まで	50%
	利用初日の2日前15時以降～当日まで	100%
弁当 軽食 ジュース	利用初日の7日前15時まで	0%
	利用初日の7日前15時以降～当日まで	100%

(令和7年10月1日からの変更に関する留意点)

※「レストラン食・野外炊飯」については、各食あたり20食以上の数量減がキャンセル料徴収の対象です。

※「弁当・軽食・ジュース」については、各食あたり1食の数量減からキャンセル料徴収の対象です。

※上記のキャンセル期限を過ぎてからの「利用日程の短縮(2泊→1泊等)」や「別期日への日程変更」に伴うキャンセル・食数量の減についても、キャンセル料徴収の対象です。

※天災等、利用者の皆様に責任のない不可抗力によるキャンセルはキャンセル料徴収の対象外です。

⑧ | お支払い方法について

区分	請求書発行場所	お支払い方法	
		当日お支払い	後日お支払い
施設使用料	本館3階 事務室	本館3階売店にて現金払い	● 銀行振込【三菱UFJ銀行】 (請求書発行より30日以内、別途振込手数料要)
特別宿泊室使用料 (講師室・ドリームB)			● コンビニ払い/電子決済 【PayB、PayPay、auPay、FamiPay、 楽天銀行コンビニ支払サービス】
食事代・クラフト教材費	本館3階 売店		銀行振込 (別途振込手数料要)

※ 銀行振込の手数料は、自然の家と売店とで振込先が異なるため、それぞれに必要です。振込の際は、振込先にご注意いただき、期限内にお願いいたします。

※ 請求書を分けた場合には、請求書1通に対して、それぞれに振込手数料が必要となります。

請求書発行の際のお願い

- (1) 本館3階事務室での請求書発行については、退所点検が終了いたしましたら、**午前9:30～11:30までに**事務室へ利用団体票(青・黄ファイル内に入っています)をご提出ください。ご宿泊の団体様には、お支払いに必要な請求書を発行いたします(発行手続きに10分程度のお時間をいただきますので、ゆとりをもってお越しください)。
- (2) 学校利用等において、引率教諭分と児童・生徒分とを分けて請求書を発行することも可能です。会計担当者に事前に確認し、利用当日までにお支払い方法を決めておいてください。
- (3) 後日振込等でお支払いをされる場合は、領収書の発行は行いません。金融機関等の振込明細書をもって領収書の発行に代えさせていただきますことをご留意ください。
- (4) 日帰り利用の施設使用料支払いは、売店が営業していない日の場合、銀行振込又はコンビニ払いのみとなります。

8 主な活動プログラム一覧

① | 時間について

活動時間の目安です。

② | 最大人数について

一度に活動ができる最大人数の目安です。

③ | 指導について

直接：自然の家職員から、指導・説明があります。

自主：職員の指導はなく、各団体で活動を進めていただきます。

活動名	内容	時間 目安	最大 人数	指導	団体準備物
大根地山登山	大根地山山頂（標高 652m）片道約 7km の山道を歩くことで、自然に親しみ、体力や忍耐力を培う。また、協力することや仲間の大切さを感じることができる。	6 時間	—	自主	救急セット、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）、帽子、水筒、タオル、弁当（必要に応じて）、筆記用具、レインコート
砥上岳登山	砥上岳山頂（標高 496m）を目指す。片道約 7km の山道を歩くことで、自然に親しみ、体力や忍耐力を培う。また、協力することや仲間の大切さを感じることができる。	6 時間	—	自主	救急セット、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）、帽子、水筒、タオル、弁当（必要に応じて）、筆記用具、レインコート
秋月（あきづき）城下町ハイキング	自然の家から出発して、秋月までの道のりを歩き、歴史や自然に親しむことができる活動である。ほぼ舗装された道であるため、車も伴走できる。片道 3 時間 程度であるが、秋月城下町の散策も入れて、終日の活動にした方がより楽しめる。	6 時間	—	自主	救急セット 個人準備 筆記用具、帽子、水筒、タオル、弁当（必要に応じて）、レインコート、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）
夜須高原記念の森ハイキング	自然の家から出発して、記念の森までの道のりを歩き、自然に親しむことができる。記念の森に着き、ヤスゴン等の遊具で遊んだりお弁当を食べたり、終日の活動にした方がより楽しめる。	1 時間	—	自主	救急セット、筆記用具、帽子、水筒、タオル、レインコート、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）、弁当（必要に応じて）
オリエンテーリング	地図上に記されたポイントを、コンパスを使って探しながら通過していく。決められたコースでのタイムを競う（ポイント O L）、多くのポイントを回ってその合計得点を競う（スコア O L）がある。ウォークラリー、フィールドビンゴのようにコースが決められていないため、グループでの協力がより求められ、難易度は上がる。	4 時間	200 人	直接	救急セット、筆記用具、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）、帽子、水筒、タオル、レインコート
ウォークラリー	自然の家をスタートし、「コマ地図」を頼りにグループの仲間とルートを相談しながらゴール目指し、コース途中にあるチェックポイントの問題に答え、正解 数や時間を競う。チェックポイントの問題では、自然と親しんだり自然を学んだりすることができる。4km、2km、1km の順・逆回り合わせて計 6 コースから選択できる。	1～4 時間	200 人	直接	救急セット、筆記用具、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）、帽子、水筒、タオル、レインコート

フィールドビンゴ	地図と解答用紙を持ちながら、森の中を歩き、各ポイントの写真を探したり、チェックポイントの問題を解いたりしながらグループで協力して行う活動である。ビンゴ25については、「夜須高原記念の森」公園があり、トイレ休憩や昼食の場所として活用ができる。	1～4時間	200人	直接	救急セット、筆記用具、帽子、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）、水筒、タオル、レインコート
夜須アドベンチャーウォーク	マップを見ながら、森の中のコースを進み、コースの途中にある12の課題をグループの仲間と協力しながら解決していく活動である。12の課題は全て仲間と協力しなければ解決できないものであるため、仲間づくりの活動として最適です。コースの途中に「夜須高原記念の森」公園があり、トイレ休憩や昼食の場所として活用できる。中学校1学年特別活動（学級活動）（2）ーアの教科等の内容と関連づけて実施が可能である。詳細は当施設ホームページに記載。	3～4時間	200人	直接	救急セット、筆記用具、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）、帽子、軍手、水筒、タオル（目隠しとしても使用）、レインコート
五玉（いつたま）神社の謎を解け！	夜須高原青少年自然の家に隣接する五玉神社に伝わる伝説をもとにした活動である。地図を頼りにその伝説の謎を解く。謎を解くためのヒントがフィールドに散らばっており、それを見つけ出し、ヒントを得て解答する。自然に親しみながら夜須の文化を学び、自分の地域文化についても考える内容である。	2～3時間	200人	直接	救急セット筆記用具、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）、帽子、水筒、タオル、軍手、レインコート
ひるもりビンゴ	フィールドマップに示されている5つのエリアにある9つのポイント（看板）を見つける。そこに書かれている動物や植物などを見つけ、ビンゴカードに看板の文字を記載し、全ての文字を揃え並び替えるとある文ができる。本館近くのフィールドで実施するため、短時間で実施可能であり、幼児や低学年に適している。	30分～1時間	50人	間接	救急セット、筆記用具、長そで、長ズボン（足首が隠れる服装）、帽子、水筒、タオル、軍手、レインコート
館内ウォークラリー	野外で行うウォークラリーの室内版。決められたコマ地図を頼りにたどり、問題を解きながらゴールを目指す。2コースある。	1時間	—	間接	筆記用具、水筒
館内ビンゴ	野外で行うフィールドビンゴの室内版。マップを見ながら問題・解答用紙の写真の場所を探していく。	1時間30分	—	間接	筆記用具、水筒
ナイトハイキング	夜の森の中を歩きながら、暗闇につつまれた森を感じる活動である。昼と異なる夜の自然に触れることを通して、自然への理解を深めるとともに、五感を研ぎ澄ます感覚を養うことができる。 ナイトハイキングは、星と夜景の丘コース・五玉神社周回コース・エルモおさんぽコース・炊飯場おさんぽコースがあり、きもだめしコースは、五玉神社周回コースがある。	1～2時間	—	自主	救急セット、懐中電灯、長袖、長ズボン（足首が隠れる服装）、（※秋～冬にかけては、防寒着）夏は特に虫が多いので、その対策にも注意する。
キャンプファイヤー	火を囲みながら、レクリエーションや出し物などを通して、火の大切さを感じたり、仲間との絆を深めたりする活動として多くの団体が実施している。決まった流れや形式はないので、それぞれの団で工夫して実施することで効果的に行うことができる。	1～3時間	200人	自主	トーチ（1m20cm以上）マッチ、軍手、火の長や火の神などの衣装、出し物などの道具

キャンドルのつどい	ろうそくの火を囲みながら、レクリエーションや出し物などを通して、火の明るさや大切さを感じたり、仲間との絆を深めたりする活動として多くの団体が実施している。決まった流れや形式はないので、それぞれの団体が工夫して実施することで効果に行うことができる。	1～3時間	300人	自主	個人用トーチ、個人用ろうそく、マッチ、火の長や火の神の衣装、出し物用の道具
草スキー ※日帰り料金：50円 (1人あたり)	草スキー場で木製のそりに乗って、斜面を滑走する。(距離は30メートル程度、最大斜度は30度程度で上から見ると少し恐怖感を感じる場合もある)	1～2時間	50人程度	間接	救急セット、長そで、長ズボン、軍手、帽子、水筒、タオル
ニュースポーツ ・ペタンク ・ユニカール ・ピンボウリング ・シャッフルボード ・ポッチャ ・インディアカ ・グランドゴルフ ・ピロピロ ・キンボール ・スポーツ雪合戦 ・ドッジビー ・アジャタ	ニュースポーツは、技術やルールが比較的簡単で誰でも、どこでも、いつでも容易に楽しめ、参加者全員で協力することで仲間作りにつなげることができる。	1～3時間	※種目により異なるため要相談	自主	救急セット、筆記用具、運動ができる服装、帽子、水筒、タオル、体育館シューズ、運動できる靴
川遊び ※日帰り料金：50円 (1人あたり)	施設内を流れる小川を第5炊飯場付近で一部堰き止め箇所がある(水位の調整可能)。	1～2時間 ※要休憩	60人	間接	救急セット水着、着替え、水筒、タオル、濡れてもよい靴、サンダル(かかとのあるものが望ましい)、ビーチサンダル不可
溪流遊び ※日帰り料金：50円 (1人あたり)	野外炊飯場前小川の上流や下流を利用して水遊びができる。深さは、大人のひざ下(30cm)程度である。また、ホテルの里から下流へ約100m程度に渡って流れている沢で溪流遊びができる。幅は約3m程度で、深さは最大で大人のひざ下(50cm)程度である。	1～2時間 ※要休憩	60人	間接	救急セット、水着、着替え、水筒、タオル、濡れてもよい靴、サンダル(かかとのあるものが望ましい)、ビーチサンダル不可
野外炊飯 ・ビーフカレー ・ピザ ・焼きそば ・味噌汁 ・豚汁 ・バーベキュー ・ホットドッグ	包丁の使い方、野菜の切り方、ナタの使い方などといった生活技術を身につけるとともに、仲間と協力して食事を作ることの大切さに気づく活動である。 【食材費用はP.34参照】	4～5時間 ※メニューにより変動あり	360人	直接	割りばし(ナタを使用しない場合)、ふきん、マッチ、新聞紙(牛乳パック)、うちわ、(必要に応じて)皮むき器、ハンドソープ、食器洗い用洗剤、クレンザー、救急セット、軍手、(必要に応じて)食器等消毒用アルコール 【ピザ】 アルミホイル 【バーベキュー】 お箸 【ホットドッグ】 牛乳パック、アルミホイル
焼板(表札づくり)	焼いてある板を磨いた杉板に自由に絵や文字を描き、金具やひもをつけて壁掛けや置物を作る。きれいな木目が出るように磨いたり、自然の素材を貼り付けたりしながら、オリジナルの作品を完成させる。【教材費用はP.35参照】	1～2時間	制限なし	間接	布、雑巾、軍手、新聞紙、下書きなどのデザイン画
すべすべ板(表札づくり)	紙やすりですべすべに磨いた杉板に自由に絵や文字を描き、金具やひもをつけて壁掛けや置物を作る。きれいな木目が出るように磨いたり、自然の素材を貼り付けたりしながら、オリジナルの作品を完成させる。 【教材費用はP.35参照】	1～2時間	制限なし	間接	紙やすり、布、雑巾、軍手、新聞紙、下書きなどのデザイン画
すべすべコースター	丸太を用いて、のこぎりで“切る”、ワイヤーブラシや布、紙やすりを使って“磨く”の2つの工程を通して杉材の温かみのあるコースターを作る。 【教材費用はP.35参照】	2時間	制限なし	間接	紙やすり、布、雑巾、軍手、新聞紙

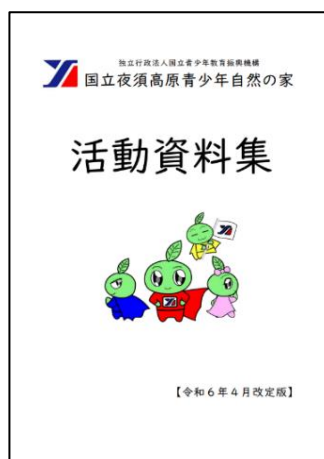
プラホビー	プラ板に絵や文字を書き、オーブントースターで焼いてキーホルダーをつけると世界で一つのキーホルダーが完成する。 【教材費用は P.35 参照】	2 時間	制限なし	自主	新聞紙、油性ペン、アルミホイルまたはクッキングシート、ポスターカラー
竹とんぼ作り	竹とんぼを作っていく工程を通して、ナイフの使い方や竹の削り方など、基本的な道具の使い方を覚えていくこともできる。また、作った竹とんぼを使って飛行距離や高さを競うことができる。 【教材費用は P.35 参照】	3 時間	制限なし	自主	サンドペーパー、ポスターカラーなど色を付けるもの、軍手
杉皿アート	杉皿は、杉板を薄く削った『経木（きょうぎ）』を皿状に貼り合わせたもの。直径約20cmの皿で、杉の香りや手触りがとてもよい。絵を描いたり、文字を書いたり、枝や葉を貼り付けて好きなように飾る。 【教材費用は P.35 参照】	30 分～1 時間	制限なし	自主	油性マジック、ポスターカラーなど色を付けるもの、木工用ボンドなど
天体観察・星空観察 ※大型望遠鏡メンテナンス中につき使用不可	スタードームにある200ミリの大型望遠鏡で、月・木星・土星などを観察する。また屋上では、星空や夜景を眺めるなど、夜の自然を感じることができる。	1～2 時間	150 人	直接	懐中電灯、筆記用具（書いたり、記録したりすることが必要であれば）

9 共通貸出物品一覧 ※持込み可

下記物品に関しましては、原則として、当施設ご利用中に限り、貸し出しが可能です。必要な場合は、当施設職員までご連絡ください。物品には限りがあるため、ご利用の状況によっては、お貸出しができない場合もございます。予めご了承ください。

物品名	物品名
アンプ・ワイヤレスマイク	ホワイトボード用ペンセット
マイク（プレイホール用）	ストップウォッチ
ドラムコード	DVD・Blu-ray プレーヤー
延長コード（10m）	CD（キャンプファイヤー用）※内容要確認
プロジェクター	DVD（DVD 鑑賞用）※内容要確認
プロジェクター（DVD 内蔵）	HDMI ケーブル
ラジカセ	USBC to HDMI コネクタ
Bluetooth スピーカー	ホワイトボード

その他活動プログラムや貸し出し物品の詳細については、別冊「活動資料集」を参照してください。



＜ホームページ活動資料集＞

10 医療機関等所在地

① 近隣の主な医療機関について

主な診療科	医療機関名	急患	小児	住所	電話番号	時間
総合	飯塚病院	○	○	福岡県飯塚市芳雄町 3-83	0948-22-3800	40 分
総合	飯塚市立病院	—	○	福岡県飯塚市弁分 633-1	0948-22-2980	35 分
総合	済生会 飯塚嘉穂病院	—	—	福岡県飯塚市太郎丸 265	0948-22-3740	30 分
総合	福岡大学筑紫病院	○	○	福岡県筑紫野市俗明院 1-1-1	092-921-1011	35 分
小児科	中嶋医院	○	○	福岡県太宰府市幸府 3-5-7	092-922-4019	35 分
整形外科 内科	藤井整形外科内科医院	—	—	福岡県朝倉郡筑前町二 136-1	092-926-1417	30 分
耳鼻咽喉科	富田耳鼻咽喉科医院	—	—	福岡県朝倉市甘木 1971-2	0946-22-2415	30 分
整形外科 内科 外科 脳神経外科	甘木中央病院	○	—	福岡県朝倉市甘木 667	0946-22-5550	35 分
総合	朝倉医師会病院	○	○	福岡県朝倉市来春 422-1	0946-23-0077	35 分
歯科	中村歯科	—	○	福岡県朝倉郡筑前町篠隈 355-2	0946-42-4676	25 分
歯科	松原歯科	—	○	福岡県朝倉郡筑前町篠隈 191-2	0946-42-5532	25 分
整形外科	しのくま整形外科クリニック	—	—	福岡県朝倉郡筑前町篠隈 141-1	0946-42-6021	20 分
小児科	ふくまこどもクリニック	—	○	福岡県朝倉郡筑前町篠隈 141-5	0946-42-8055	20 分
内科 循環器科	ながた内科・循環器クリニック	—	—	福岡県朝倉郡筑前町篠隈 139-1	0946-42-8600	20 分

※ 地域医療支援病院等に指定されている場合、紹介状が無い場合に「特定療養費」が発生する可能性があります。事前に各団体様で確認をお願いします。

② 各種相談・短縮ダイヤルについて

1	小児救急医療電話相談 # 8000	※ 子どもの救急相談窓口 093-662-6700 (北九州地域) 092-661-0771 (福岡地域) 0942-37-6116 (筑後地域) 0948-23-8270 (筑豊地域)
2	救急医療電話相談 # 7119 → 2	※ 一般の成人や子どもの救急相談も可能 092-471-0099 → 2
3	医療機関の案内 # 7119 → 1	※ 休日・夜間に受診可能な最寄りの医療機関などの案内窓口 092-471-0099 → 1

③ 近隣の主な公共機関について

名称	住所	電話番号
筑前町役場	福岡県朝倉郡筑前町篠隈 373	0946-42-3111
朝倉警察署 夜須交番	福岡県朝倉郡筑前町東小田 1681	0946-42-2110
甘木・朝倉消防署西部分署	福岡県朝倉郡筑前町下高場 3599-3	0946-42-4711

11 キャンプ場利用について

① 貸出物品について

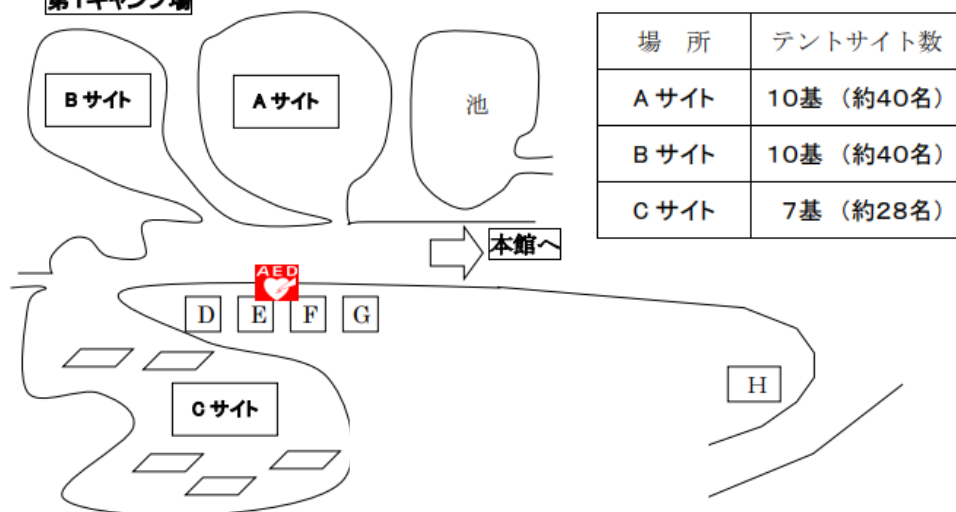
キャンプ場利用の際は、下記の道具の貸し出しが可能です。**数量には限りがあります。**

物品名
テント（4人用）
テント（6人用）
グラウンドシート
シュラフ
銀マット
ランタン ※電池は団体持参



② キャンプ場案内図

第1キャンプ場



場 所	テントサイト数
A サイト	10基（約40名）
B サイト	10基（約40名）
C サイト	7基（約28名）

D	避難用管理棟（約30名） フロア（およそ 8m×5m）、 ロフト（およそ 4m×2m）付
E	シャワー室 5基 AED
F	トイレ（身障者トイレあり）
G	野外炊飯場 かまど12基（72名対応）
H	避難用乗車小屋（約20名） 2階フロア（約 10m×4m）



<A サイト>



<B サイト>



<C サイト>



<管理棟>



<乗車小屋2F>



<野外炊飯場>



<シャワー室>

③ 管理棟・乗車小屋について

キャンプ場管理棟及び乗車小屋については、キャンプ場利用における緊急避難所となっています。休憩や活動等での使用は可能ですが、原則、**宿泊場所としての貸し出しは行っておりません**ので、ご了承ください。

12 よくあるご質問

質問1 国立夜須高原青少年自然の家ってどんな施設ですか？

答 え 国立夜須高原青少年自然の家は、子供から大人までご利用いただける宿泊可能な体験型研修施設です。詳しくは、P.4をご覧ください。

質問2 どのような人が利用できるのですか？

答 え 成人又は青年の引率責任者がいて、具体的な活動計画があれば、子供から大人までどなたでも利用できます（原則として、高校生以下には成人の引率者が必要です）。学校、青少年団体、サークル、企業や家族なども利用できます。詳しくは、P.14をご覧ください。

質問3 利用申込の方法を教えてください。

答 え 利用をする日が決まっている場合は、ホームページ又は、電話で空き状況をご確認ください。宿泊室が空いていれば、電話でお申し込みください。その後、ホームページより提出資料様式をダウンロードいただき、必要事項を記入の上、利用日の2カ月前までにメール・FAX 等でご提出ください。詳しくは、P.16、P.45をご覧ください。

質問4 予約はいつから受付できますか？

答 え まずは、先行受付（予約抽選会）を実施し、その後お電話での通常申込を開始いたします。予約開始時期の詳細は、P.15をご覧ください。

質問5 当日、急に行っても宿泊できますか？

答 え ホテル等の宿泊施設と異なり、事前に当施設の担当職員と研修計画の調整を行うなどの手続きが必要なため、急な宿泊はできません。ご了承ください。

質問6 日帰りで自然の家の施設を利用できますか？

答 え 基本的には、宿泊団体が優先となります。宿泊団体が使用しない場合は、日帰りでの利用が可能な場合がありますが、原則予約が必要です。

13 各種提出書類

ご利用までに提出が必要な資料になります。
HPからもダウンロードできます。

1. 活動日程表（利用初日の2カ月前までに提出）
2. 食数表（利用初日の2カ月前までに提出）
3. 食物アレルギー事前確認票・食物アレルギーの対応について
（該当する場合は、利用初日の3週間前までに提出）
4. 施設使用料金に係る一部免除申請書
（該当する場合は、利用初日の1週間前までに提出）
5. 野外炊飯実施計画書
（該当する場合は、利用初日の1週間前までに提出）
6. 宿泊利用者等名簿（利用初日の当日までに提出）



<各種資料のダウンロード>

食数表

(食事・教材等申込書)

※ 送付・送信時にどちらかにチェックを入れてください。2025.4.1 改訂

☐ 初回の提出	☐ 2回目以降の提出
初回のご提出は、活動日程表と併せて「国立夜須高原青少年自然の家」まで FAX:0946-42-5880 mailアドレス:yasu-jigyou@niye.go.jp 提出期限: (宿泊利用)2か月前 (日帰り利用)ご予約日の翌日15時まで	その後の変更(2回目以降の提出)は 売店「コンパスグループ・ジャパン(株)」 まで FAX: 0946-42-5994 mailアドレス: 35512@compass-jpn.com

※ 食数の変更が生じた場合は、速やかに売店までFAX等にてご通知願います。

フリガナ		フリガナ	
団体名		担当者	
TEL		FAX	
利用期間	令和 年 月 日 () ~ 月 日 ()	泊 日	

1 レストラン食

※ 変更期限:7日前17時まで

※ 当日の食事数が20食以下の場合、盛り付け食となります。

日付	朝食(7:30~9:00)				昼食(11:30~13:30)				夕食(17:30~19:30)			
	計	幼児*	小学生	中学以上†	計	幼児*	小学生	中学以上†	計	幼児*	小学生	中学以上†

☐ 外部講師、カメラマン、バスの運転手等を含む。 * 幼児(未就学児)は、3歳以上~小学生未満のお子様が対象となります。

† 外部講師、カメラマン、バスの運転手等の方が食事を注文される場合は、その分も含めた数でご記入いただき、上記 ☐ (チェックボックス) にチェックをお入れください。(領収書は別に発行できます。)

2 シーツ

	初 日		交換日(交換する場合)	
	受取日	組数	受取日	組数
宿泊室用		名		名
テント泊用		名		名

3 野外調理等メニュー(もちつきメニュー含む)

※ 変更期限:変更・キャンセルは7日前17時まで

アレルギーの確認(HPより成分表をご確認ください) ☐ 確認しました

実施日	時間	メニュー(1セット6人分)	単価[円]	セット数

4 まき(野外調理・キャンプファイヤー)等

実施日	時間	品 名	単価[円]	セット数

5 弁当・飲物・補食等

※ 変更期限:7日前17時まで

受取日	時間	品 名	単価[円]	数

6 教材等(荒天時活動予定分もご記入ください)

実施日	品 名	単価[円]	数

アレルギーの有無 (○をつけていただき、アレルギー確認票を提出してください)	有	無
その他・備考		

※ メニュー等の詳細については「利用の手引き」をご覧ください。

「レストランやす高原」食堂(売店)業務委託業者
コンパスグループ・ジャパン株式会社 夜須高原店
TEL 0946-42-5992
FAX 0946-42-5994
mailアドレス 35512@compass-jpn.com

食物アレルギー事前確認票

ページ数

(ご利用開始日の3週間前までにご提出ください)

いただいた個人情報は、食物アレルギー等の食材の除去対応の目的以外には利用致しません。

1. 団体情報

団体名		
団体引率者氏名		(氏名)
連絡先	電話	
	FAX	
	メール	
ご利用期間		令和 年 月 日 ~ 月 日

2. 対応方法について

ウェブサイト掲載の「アレルギー表」「食物アレルギー対応について」をご確認の上、
下記表に、食物アレルギー対応者情報と、(A)～(C)いずれかのご希望対応をご記入ください。



「アレルギー表」「食物アレルギー対応について」

レストランでは調理・提供時のコンタミネーションの可能性がございます。ごく微量の摂取にて、アナフィラキシーショック等、
重篤な症状を起こす可能性のある方は、万が一の事態を考慮し、(B)の持ち込み対応を頂きますよう、お願いいたします。
上記の場合は、「食物アレルギー事前確認表」をご提出の上、事前にご相談ください。

◆食堂対応

(A) 自己除去

(B) 持ち込み対応

(C) 代替食対応

◆弁当・野外炊飯対応

(A) 自己除去

(通常メニューから選択)

(B) 持ち込み対応

(C) 代替食対応

対応方法、食物アレルギーについてのご相談は、
下記レストラン窓口までご連絡ください。

コンパスグループ・ジャパン株式会社夜須高原店
食堂TEL: 0946-42-5992

FAX: 0946-42-5994

Mail : 35512@compass-jpn.com

(受付時間 午前9時～午後5時)

※ 食堂のご利用人数に応じて、提供方法を変更させて頂く場合がございます。

	氏名	性別	年齢	食物アレルギー			対応		アナフィラキシーショック等、重篤な症状を起こす可能性はありますか	エビ・カニ・アジ・イサナ等、アレルギー食材は所持していますか	記載の内容は学校生活管理指導表と一致していますか	備考
				アレルギー食材			食堂	野外炊飯・弁当				
例)	青少年 太郎	男	14	たまご	ごま		B	A	いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
1									いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
2									いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
3									いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
4									いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
5									いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
6									いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
7									いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	

別紙「食物アレルギーの対応について」を確認の上、上記事項に同意します。

令和 年 月 日

団体引率者名

食物アレルギーの対応について

食堂では、食物アレルギーをお持ちの方についても、対応可能な範囲でお食事の提供をいたしますが、「安全性」を最優先とするため、下記の内容について、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 アレルギー対応に係る必要書類の提出について

ご提供のお食事に配慮が必要な場合は、

「**食物アレルギー事前確認表**」をご利用日の**3週間前まで**にご提出ください。

アレルギー対応については、「学校生活管理指導票」に基づいて、対応をいたします。
申請頂くアレルギー情報が、学校生活管理指導票の内容と一致しているか、ご確認の上、弊社指定の「食物アレルギー事前確認票」のご提出をお願いいたします。

2 食堂での対応について

「安全性」を最優先とするため、食堂では以下の内容で、お食事をご提供しております。

1) 食堂で使用しない食材について

食堂の食事では、以下のアレルゲンを含む食材を使用しません。

- ① 特定原材料のうち、「えび・かに・そば・落花生・くるみ」
- ② 特定原材料に準ずる品目のうち、「ごま」※ごま油は除く

2) コンタミネーションについて

厨房では調理器具・食器・洗浄機器、揚げ油など、全てのメニューにおいて共通のものを使用しており、アレルギー物質の交差接触は避けられません。

またバイキング形式の場合、提供レーンにて隣の料理が混入する場合がございます。

3) 対応方法について

食物アレルギーをお持ちの方については、ウェブサイトに掲載しております「アレルゲン表」をご確認の上、対応方法を以下からご選択頂き、団体様ごとに「食物アレルギー事前確認表」のご提出をお願いいたします。

- (A) 自己除去
- (B) 持ち込み対応
- (C) 代替食対応

- ・食堂では調理・提供時のコンタミネーションの可能性がございます。
ごく微量の摂取にて、アナフィラキシーショック等、重篤な症状を起こす可能性のある方は、万が一の事態を考慮し、**(B)**の持ち込み対応を頂きますよう、お願いいたします。
上記の場合は、「食物アレルギー事前確認表」をご提出の上、事前にご相談ください。
- ・施設は自然の中に位置しており、緊急受診が必要な場合も、医療機関まで、あるいは救急車の到着までに、相応の時間を要します。
- ・学校給食と同様の設備・人員体制ではないため、給食と同様の対応を行うことは難しく、安全性を最優先とし、対応可能な範囲にてお食事のご提供をさせていただきます。

(A) 自己除去

- ・アレルギー表をご確認頂き、対象者ご自身でお料理の選択をお願いいたします。
- ・食材の変更が生じる可能性がございます。必ず、最新のアレルギー表をご確認ください。

(B) 持ち込み対応

- ・当食堂では、冷凍庫・冷蔵庫・電子レンジ等をご利用頂けます。
- ・食器についても、食堂のものをご利用頂けます。
ご利用頂く備品、及び食器においては、洗浄・保管を含め、通常食、及び他のご利用者様と共用のため、交差汚染については防ぐことができません。
- ・厨房での調理は、スタッフによる、冷凍・冷蔵庫保存、レンジ温めのための対応となります。
安全性確保のため、ご了承ください。
- ・お持ち込み品については、毎食ごと袋に入れ、【団体名・対象者のお名前・日付・朝・昼・夕】
をマジックペンでご記入ください。
- ・お持ち込みの方法については、「当日持ち込み」のみのご利用となります。
- ・当日持ち込みの場合、入所受付時に、持ち込み品と食物アレルギー対応受け渡し確認表
の提出をお願いします
※食物アレルギー対応受け渡し確認表の詳細は、個別にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

(C) 代替食対応

- ・食堂では、特定原材料8品目（小麦・卵・乳・そば・落花生（ピーナッツ）・えび・かに・くるみ）
を含まない「8大アレルギー不使用メニュー」をご用意しております。
詳細は、個別にお問い合わせを頂きますよう、お願いいたします。

3 野外炊飯・弁当の対応について

野外炊飯、弁当については、ウェブサイト掲載のアレルギー・原材料表をご確認の上、

- (A) 自己除去（通常メニューから選択）
- (B) 持ち込み対応
- (C) 代替食対応（弁当のみ）

のいずれでのご対応をお願いしております。

※野外炊飯において (A) ・ (B) の選択が難しい場合は個別にご相談ください。

4 ご利用日までの流れについて

上記をお読み頂き、以下のご対応をお願いいたします。

食堂ご利用日3週間前までに

- ・「食物アレルギー対応について」
 - ・アレルギー表（食堂・弁当・野外炊飯）
- 上記内容をご確認のうえ、対応方法をご選択いただき「食物アレルギー事前確認表」を提出する。



(A) 自己除去の場合

当日は、アレルギー表示をご確認の上、ご自身でお料理の選択をお願いいたします。

(B) 持ち込み

持ち込み方法・・持ち込み品を食堂にてお預かりいたします。
お食事の際は、食堂受け渡し口より、お預かりした食品をお渡しいたします。

(C) 代替食

当日は、食堂受け渡し口にて、代替食メニューをお渡しいたします。
必ず、食堂のアレルギー対応食受け渡し口までお越し頂き、スタッフまでお声がけください。

アレルギー対応に関する問い合わせ先：コンパスグループ・ジャパン（株）国立夜須高原青少年自然の家店
TEL：0946-42-5992 メールアドレス：35512@compass-jpn.com

国立夜須高原青少年自然の家 施設使用料金に係る一部免除申請書

(あて先)

国立夜須高原青少年自然の家 所長

「独立行政法人国立青少年教育振興機構施設使用料金等規程」第3条に基づき、次のとおり、施設使用料金の一部免除を申請します。

令和 年 月 日

団体名					
代表者	職名	氏名			
使用年月日	令和	年	月	日	～ 月 日
理由 (いづれかに☑)	☐ 学校（部活・サークルを含む）の利用かつ、要保護・準要保護世帯の子供（小学生～高校生）及びその保護者				
	☐ 経済的に困難な子供を支援する団体や障害のある子供を支援する団体の利用かつ、子供（小学生～高校生）及び大人（その保護者並びに団体指導者） ※当該活動に対して自治体から公的支援を受けている場合を除く。 ※大人については、子供たちに帯同する場合または子供たちの活動の下見が対象。				
対象人数	施設利用者数		人		
	うち 免除申請者		人		

<処理欄>

使用年月日	令和	年	月	日	～ 月 日
対象人数	施設利用者数		人		
	うち 免除申請者		人		

決裁日： 令和 年 月 日

【決裁欄】		団体NO：	利用NO：	
所長	次長	企画指導専門職	事業推進係	受付

野外炊飯実施計画書

1、利用団体【団体名： _____ / 野外炊飯担当者 _____】

2、タイムテーブル【実施日： _____ 月 _____ 日】

	食材受け取り（売店）	集合・説明開始	点検開始	活動終了
予定時刻	_____ :	_____ :	_____ :	

3、担当者の配置 ※引率者が少ない場合は、②③の重複は可能です。

(1)「準備～活動～片付け」における役割分担【内は引率者の担当者】

①『薪割り・かまど担当』（1班に1～2名 引率者は1炊飯場につき1～2名）

【 _____ 】【 _____ 】

・薪の受け取り ・薪割りの安全管理 ・火起こしと火の安全管理 ・かまどの清掃指導

②『食材担当』（1班に1～2名 引率者は全体で1～2名）

【 _____ 】【 _____ 】

・売店での食材受け取り ・食材運搬 ・食器・用具担当の補助

③『食器・用具担当』（1班に1～2名 引率者は1炊飯場につき1～2名）

【 _____ 】【 _____ 】

(2)「活動中」における各炊飯場の安全管理分担(団体引率者の担当配置)

	第2炊飯場	第3炊飯場	第4炊飯場	第5炊飯場	第1キャンプ場
班構成	人× 班 人× 班	人× 班 人× 班	人× 班 人× 班	人× 班 人× 班	人× 班 人× 班
担当者					

4、食材・薪の確認 【調理メニュー： _____】

(1) 売店への発注【 ☐注文あり ☐持ち込み】 ※☐に✓を付してください⇒「注文あり」の場合 ☐6人分×()セット ☐3人分×()セット
☐薪()束 ☐炭()箱(2) 食物アレルギー対応 【☐対応が必要 ☐対応は不要】 ※☐に✓を付して下さい

①対応の内容 (例：「対応用に鍋が1つ必要」「持ち込みのルーで作る」など)

5、その他（要配慮事項など）

※※禁止事項※※

- ①持ち込み食材と注文食材の混合調理
②調理物、残食材の持ち出し
③飲酒

「自然の家」事務処理欄

受理日	_____ 月 _____ 日
野外炊飯担当職員	
薪の使用料（確定）	_____ 束

国立夜須高原青少年自然の家 宿泊利用者等名簿

記入日 年 月 日

団体名					記入者氏名				
最大 利用人数	男性	名	合	名	利用期間	年	月	日	
	女性	名	計			～	年	月 日	

■代表者（責任者）の方は◎を、引率者の方は○を付けてください。

■各日の利用者が分かるようにチェックをしてください。

（例）宿泊する人に「○」、宿泊しない人に「×」、日帰りの人に「日」など。

	代表 者等	利用者氏名	性別	年齢 (学年)	1日目 日	2日目 日	3日目 日	4日目 日	備考 外国籍の方は国籍
1			男・女						
2			男・女						
3			男・女						
4			男・女						
5			男・女						
6			男・女						
7			男・女						
8			男・女						
9			男・女						
10			男・女						
11			男・女						
12			男・女						
13			男・女						
14			男・女						
15			男・女						
16			男・女						
17			男・女						
18			男・女						
19			男・女						
20			男・女						
21			男・女						
22			男・女						
23			男・女						
24			男・女						
25			男・女						
宿泊人数			男性						
			女性						

◆受付時に提出してください。

※ この用紙をコピーしてご利用ください。また、ホームページより様式のダウンロードが可能です。

- ・日帰りの参加者や講師・カメラマン等を含め、施設を利用する全員を記名してください。
- ・26人目からは、行が非表示になっています。
- ・欄が足りない場合は、付け足してください。余る場合は、削除してください。

夜須高原 SATOCH SAT●YAMA

 国立夜須高原青少年自然の家			公式HP 
 公式SNS フォローしてね！			
Instagram 夜須高原の日々の風景や 自然の家の出来事などを お知らせします  YASU_SHIZEN	LINE 公式アカウント キャンプのお知らせや 各種事業のご案内などを お届けします  @506kjesd	YouTube 自然の家の施設紹介や 活動の様子などを 見ることができます  国立夜須高原青少年自然の家 公式チャンネル	

独立行政法人国立青少年教育振興機構


国立夜須高原青少年自然の家

〒838-0202 福岡県朝倉郡筑前町三箇山 1103

TEL : 0946-42-5811 FAX : 0946-42-5880

E-MAIL : yasu-jigyoku@niye.go.jp

HP : <https://yasu.niye.go.jp/>